趣味と學藝

鮮展批評 洋畫の部【4】

【A】河村信太郎 【B】中野博

84 農村學童 李炳三

【A】赤い邑落と赤い[illegible]子供の顔は、背景に連なる山の色が[illegible]紫分表現してゐる。【B】顔が面白い。衣服が描けてない。

86 經學院 87 標ぢした女 大塚興志

【A】人物の方は、よくこなれた美しさや、マチエールの美しさ、何となくいゝものがあると思はれるのに[illegible]むもあらうが、この畫の方には骨組が感ぜられた。

【B】この人の青色は如何にも美しい。強い赤褐色が青色の活動を助けてゐる。女の人でこれ丈けの構成の力と描出の力を持つた人は鮮展は勿論、内地の展覽會にもさう澤山はゐない。[illegible]力の巧さ。[illegible]である。この人の[illegible]ない。今年の鮮展[illegible]めた前途を囑する[illegible]

114 親子 安武芳男

【A】朝鮮の風俗を内面的に掴む作家として最も期待せらるべき存在であらう。去年の鷄賣りは傑れてゐた。今年のはもつと平面的に、もつと様式と暗示[illegible]、この様式と暗示をよく理解出來たこ[illegible]石によく調和され[illegible]

【B】この人は畫家としての習性を持つてゐる。物は單なる視覺のみでは描けないことを知つてゐる。又雄大とか莊重とか素朴とかいふやうなものが粉になることも知つてゐる。今年の畫は昨年の『鷄を賣る男』より幾分様式化された點で輪くなつてゐる。色もギリ\／\決濟觀がないといふ腦賞さに缺けて幾分習慣的なところがありはしないか。

101 初夏の城外 永原琨琅

【A】爽かな印象的な畫で、打たれた。殊に前景の城壁と立木とが美しかつた。中景から山にかけての松は、遠つてきたない。殊に隣に、仕上げの綺麗な沈氏の作があるので色の濁りが目立つた。

【B】追及の眞摯な素朴な態度に同情が出來、好感が持てる。近景の城壁、遠景の山、左端の山肌等はよく描けてゐる。中景の松林は疑つた。空に物を見ないで頭で描いてゐる。もう一息くひ下つて欲しい。

102 水邊 103 戰服 沈亭求

【A】鮮展有數の實力である。白を基調とした清楚な色。確實で何よりもゆとりのある素描。確實でゐて、たのしいゆとりがあるところが、この作家の強みであらう。人物ももとよりであるが、背景の水の紫で水の美しさ。立つて線を繕くつぼんだデッサンの確さ。扇[illegible]

【A】趣いが洗練された風景。【B】味のある繪。この繪はこれでいゝ畫であるが、然しいつも味を削つて進めば繪畫の本道からは遠ざかるであらう（右の畫は沈亭求氏の『戰服』）

116 リンゴの木 崔性珏

【B】この人は素直に自然から自然の美しさを教へられてゐる。鮮展の惜しむべき點は、自然から教へられないで粉から教へられた畫の多いことである。

134 暮行く 朴在奉

【A】秋の畑を描いたこのテンペラ畫は優雅巧緻を極めて美しい。

【B】豊かな水彩具の使方、木々しい美しい畫。樹木の取扱方がいくらか概念的である、これ以上進むと危險である。

135 子供達 高島功

【A】のびのびした純情な味、アンクールソーのやうな水彩畫での優作であらう。

【A】多分に牧野虎雄を思はせる畫であるが、この牧歌風の畫面は自分のものになつてゐる。中央の花を持つ女見や姿態や空の美しさはどうであらう。それに比して手前が粗雑である。からいふ牧歌風の掴み方も朝鮮の風物をこなす一つの有力な途であらう。

【B】色の澄んだ新鮮な畫である。子供達の顔は如何にも可愛い。

146 山 星野二彦

【A】空の美しさ、形や量の明確さ、作者の精力的な努力の人に迫る作品である。強くまとまつてゐる點には有數の作であるが、色の惡さや有機的でない強い輪廓線などのために親しみにくいものを感じる。

【B】努力の作である。右の山の左下に向つて流れる線、中央の山の右下に向つて流れる線、近景の城壁が中景と接する線が概念的である爲、畫を女性的にした感がある。

150 屋上の夕陽 金龍祥

パックミラー

此間海外研究から歸つた京城高商の加藤教授『僕は今度の外遊で大いに意を强くしたものさ、といふのは之でも以前は多少此點の毛の薄いのが氣になつたもので、と親切な倫敦の下宿の内儀が毛生え藥を吳れたが、これは塗つた結果が却つて面白くなかつた然し僕が學校でも辯論部長をしてゐる位で其後英米各所の演說會を聞きに廻つたら婦人の聽衆に受けるのはどうも禿頭の辯士に限るやうだ、僕なども寄附に行つた折はあちらの婦人託濟連に相當持てゝね、翌日は僕の記事が寫眞入りでデカ\／\と出たよ、なか\／\うまいと書いてるぜ、ほら見給へ此新聞だ、なに英語は讀めない？實は僕も讀めないんだが……』

中川紀元氏個展

木 弘

中川紀元さんが五年振りに來て十二日から十六日まで五日間、鮮越で開催される事になつた事は、京城の畫壇でも本年の半島美術界に於る快ニュースである。中川紀元さんとの親交はもう永いものであるが、其の間に自分の人生を豊かにして吳れたものは隨分多い。いつまでも東京にゐても信州人である野人の中川さん、淡々としてあまりにも飾り氣のない中川さん、惠まれた才能のまゝにのび\／\と畫筆に樂しむ今日の中川さん。畫は其の人をすつかり現すものであるが、中川さんの畫も其の人と共にいつもなつかしいものだ。此のなつかしい人が近年二十數點を見せて吳れる事に、私は其の喜びを多く頒ち度い心で一杯だ。

今度の作品は昨年の二科會に於て畫壇をにぎはした（夜の山）一昨年の二科會に列べた（驟雨來）その他數點の水郷の佳作、田園風景等、海は海を水平たてゝ歌ひ、田園は人も水車も果樹園も山も樂しく歌つてる中に、どの風景にすい\／\と氣が流れてゐる。此の畫境を見る時顔料の中の日本人をみつけた喜びを感ずる。日本畫壇に於けるいつもなつかしい中川さんだ。

出品作品 夜の山（四十號）驟雨來（三十號）靜物（同）夏の山（二十五號）花中の人（十二號）波頭風景（十號）出國の春（同）珊瑚（八號）花の丘（同）信州の山（同）水郷（1）（同）同（2）（同）同（3）（同）同（4）（六號）バラ（同）鐵砲百合など（同）熱海上り大島を望む（同）夕陽瑠帆（同）東大門遠望（同）霧のゐる風景（三號）三保の富士（1）（同）同（2）（同）白バラ（同）曇りの丘（同）外番外數點

國際水彩畫展 シカゴで開催

世界美術界の呼び物の一たるシカゴの國際水彩畫展は年々盛大に開催されてこの程十七回の會期を非常な好評裡に終つた。今年の參加國は全部で十四ヶ國の多數に上つたが入選者の最も多いのは何といつても御膝元の米國で、四百九點（シカゴだけで八十四點）であるが、これに次いでソヴエト聯邦の三十四點といふ大量入選が注目される。フランスの三十一點、ドイツの二十七點、英國の十二點、スペインの七點は[illegible]な所。本展覽會のワトソン・ブレア賞（千弗）受賞者はパリのグリゴリ・グルックマンとカリフオルニア州のミラード・シーツの兩畫伯でそれ\／\六百弗四百弗を獲得した

不連續線

石器鑑定

『こんなものを拾つて來たんだが』
『何だい』
『石器時代の遺物らしいんだね』
『どこで拾つたんだい』
『京城近の奥の方だよ』
『京城近の奥の方に、そんなものが何うしてあるんだらう』
『今から何千年か前には、その奥の方に都があつたらしいんだね』
『ほんとか』
『ほんとださうだ』
『怪しいもんだな』
『ほんとらしいんだ』
『で、どうして拾つたんだい』
『畑の中を歩いてゐると、これが落ちてるぢやないか』
『うん』
『形といひ、色といひ、さびといひどうしても石器時代のものとにらんだんだが』
『それにしても、何だらう』
『槍の穗先きだと思ふがな』
『うん。細長く尖つてゐるところは、さうらしくもあるけど』
『誰か鑑定してくれる人はないかしら』
『あるな。僕の知つてる老人が』
『はゝう』
『その老人の鑑定は評判だぜ』
『だから紹介してくれよ。頼む』
『先づ鑑定する時には、その鑑定するものを、三尺位の高さから落して、割れなければよし、割れゝば偽物だといふんだ』
『？……やめた』

新映畫評

新興の"母の魂" けふから浪花館封切

【R】新興創設第七周年記念映畫といふのでむやみに同社の大スター級を出演させてゐるのはまづかつた、しかし『母』になる浦邊粂子が精一杯の力演をしてゐるのは嬉しかつたが他のスター連はもう少しハリキツてもらへなかつたものか

【E】純文學の物尺で大衆文學を律することは出來ない。すべての映畫に藝術的な要素を要求するのは無理で、商業映畫、興行映畫といふものの立場からいへば、この『母の魂』は立派な商業映畫であり興行映畫である

【H】『母の魂』はいはゆる母物作品であるが、日本の家族制度と婦人との關係がはつきり把握されてないからでもあらうか、外國の母物やうな昂揚された母の魂がみられなかつたのは殘念だつた

【R】しかし監督田中重雄はこれだけの多過ぎたスターをうまくこなし切つたのはお手柄だつた、何時ものことだが新興のカメラは未だ幼稚だ、今度のもさうだが撮影者二宮義暁の今後一段の努力を切望する

【E】藝術映畫でなく大衆映畫であるからといつて、無理や不自然を避けることは當然だが、立松の検事が河津の辯護士に指摘されて初めて自分と母親（浦邊）との關係を知るなど、この検事職權で何を調べてゐたのかといひたくなるこんな個所は一二ヶ所ではない

【H】質子であり、政治家の一人息子である滝也の將來の幸福のために、娘二人と忍從の生活に落ちねばならぬといふストーリーの發端がハッピイエンドに終るといへ質子が實の母と知らずに、絶緣をせさるといふ原作はちと不自然ではないだらうか

【R】でも總指揮に六車修があたつてゐたゞけに新興の記念映畫としては先づ大作であつた、全卷を通して餘りにヤマが多かつたのは寧ろ觀客の氣分をだれさしてしまつていけない、しかし最後の法廷のシーンはこの映畫のとゞめを刺してよかつた

【E】錄音が惡い。畫面も暗い。しかし、火事の場で母親が猛火を冒して娘（山路）と孫を救ふ場から法廷の場まで、こゝが大衆映畫の强味となつて一般觀客には百パーセントの滿足を與へる

【R】サウンド及びセットのちやちなのは大いに改造する餘地がある、でも世の母として妻としての大なる母性愛といふものは非常によく出てゐた、言ひかへて見ればお定まりのお涙頂戴の映畫である

【H】浦邊粂子や岩田祐吉や歌川八重子などのひと昔前のスター連が出てゐたのはなつかしい氣がした、とくに浦邊粂子の母お糸ははまり役だつた

作家と御婦人 ナショナル作品

『スタアと選手』『砲煙と薔薇』のマリオン・デーヴィスが『結婚十分前』『兵隊と未亡人』のロバート・モンゴメリイと共に主演する映畫で、マーガレット・リーとジーンベイカーが助演し『ガラノド巴里』のアール・ボールドウイン『武俠少年』のリリー・ヘイワードが協同脚色し『札つき』『女スタアと選手』のロイド・ベイコンが監督に當り撮影は『スタアと選手』のジョージ・バーンズが擔當してゐる。助演者に『彈丸か投票か』のフランク・マクヒユウ『スタアと選手』のアレン・ジエンキンス『カジノ・ド巴里』のパッツィ・ケリー『踊る三十七年』のルイズ・ファゼンダ『ケメン』のバートン・マクレーン『暁の陸戰隊』のマーシャ・ロールストン『お化けトラクター』のキヤルロ・ヒューズ等の面々である（十三日より『或る女の道』と共に明治座上映）

黄金座（十五日から十七日まで）▲各派合同特別興行、吉田文五郎、桐竹紋十郎、花柳悅太郎出演『文樂巫人形芝居』

大腦を流れる電流（上）

京城醫學專門學校教授醫學博士 挾間文一

動物體内に於ては、食物の消化吸收、合成、分解等種々雜多な化學的變化が諸種の臟器で行はれてゐるので、動物體に之を一大化學工場と見做す事が出來る。化學的エネルギーは電氣的エネルギーに變化し得るが故に、動物體は之を又蓄電池とも謂ひ得る。電池の兩極を結べば電流が電位の高所から低所に流れると同樣に、動物體各部の作用の强度が夫々異る場合に、その二點を連結すれば電流が流れる事は理論上明である。生活物の一臟器に就て觀るに、其の何れの部分も機能上同一條件の下に在る場合に、二點間に電位差を生ぜず、從つて電流は流れぬけれ共、次の場合には生物の組織に於て電位が低下して電氣的陰性となる

一、損傷を受けた部は健常な部分に比し電氣的陰性となり、從つて健常部から損傷部に向つて電流が流れる、之を損傷電流又は靜止電流と呼ぶ

二、興奮（作用）部は靜止（無作用）部に對し電氣的陰性となる從つて靜止部から興奮部に向つて電流が流れる、之を動作電流と名付ける

生物の各臟器に於ては、多くの場合興奮は一點に止る事は稀で、或一點から他の點に波狀に移動し從つて組織の電氣的陰性化も亦從つて波狀に傳達されて行く。之を興奮波又は陰性波と呼ぶ。例へば心臟に於ては、その基底から心尖部に向つて收縮運動即ち興奮の動作が波狀に傳播されてゐるので兩點を結べば交代に陰性となり陽性となる。今兩手又は兩手足から心臟の電氣を一定の電流計に導き、一定の裝置に依つて寫眞の乾板に電流の變化を撮影する事が出來る之を心臟の電氣曲線と名附けるその曲線の變化を觀察して心臟の機能不全を診定し得るので、臨牀上に廣く應用さるゝに至つた。心臟の機能は極めて重要で、且その動作も著しいので其の動作電流も早くから研究されてゐる。然るに他の臟器の生物電氣の研究は、未だ寥々たるものである。筆者の數年來の研究によれば膀胱、胃、輸尿管、輸精管、輸卵管、甲狀腺、副腎、腦下垂體等に於ても動作電流の存在する事を證明し得た。生物電氣を檢索するには、弦線電流計を使用する。磁場に置かれた纖細な白金線に生物電氣を通ずると、電位の變動に依つて白金線が移動する。その移動を顯微鏡で擴大して、之を寫眞の乾板に撮影する裝置になつてゐる

最近大腦の機能の變化に基く腦動作電流を誘導し、之を腦波曲線として描寫し得る事に成功したことは近代生理學の畫期的進步として、各方面よりの多大の注意を惹いてゐる。大腦は高等複雜な機能を營む。即ち末梢の五官器から來る外界の刺戟は大腦皮質に傳播され、その神經細胞を興奮せしめて知覺を起さしむ。又運動中樞から起る神經細胞の興奮は、末梢に傳達されて、筋肉の運動となつて現れる。又中樞相互間には感覺連合が營まれて記憶判斷推理等が出來る複雜な神經細胞の動作に基づく動作電流を描寫し度いと云ふ生理學者の數十年來の願望が遂に最近に達成されたのである。例へば家兎猿犬等の大腦を露出し、その任意の二點を弦線電流計に結べば一秒間數回乃至數十回と云ふ規則正しい速度を以て反復する電位の變動が行はれる。その動作電流は大腦表面の各部分によつて夫々形狀が異つてゐる。大腦皮質内の神經細胞は、機能により形狀及び大さを異にし同一種の細胞は一群となつて一定の分野を形成してゐる。その分野の異るに從つて、動作電流も亦經過及び形狀を異にする事は興味ある事と謂はねばならぬ。今眼前に光を照射すれば、大腦の後部に在る視覺中樞に於て電氣振動が著しく增强せられる。又光を除去しても、動作電流は暫時殘存し、一定時の後に舊態に復歸する。此現象は光の刺戟を感受して視覺中樞が興奮を起した事を、生物電氣的に示すものである。光を去つても尚は動作電流の殘存する事は、殘像（眼前の刺戟が去つても暫時視覺の殘る現象）の現象を好く物語つてゐる（寫眞は挾間博士）

ミツワ演藝ニュース

關西青年大歌舞伎 中村扇雀大一座

六月十八日より四日間開演 京城於府民館

關西歌舞伎若手花形の第一で、故大成駒屋（鴈治郎）の御曹子中村扇雀一座が御當地で華々しく開演致す事となりました。一座は扇雀を筆頭に延二郎、珏蔵、雁太郎、八百蔵、九郎次、秀郎等の他、何れも是からの關西劇壇を背負つて立たう、と云ふ花形揃の上に、出し物が又飛切り面白い狂言揃ひでございます。

先づ第一は『[illegible]』三場ですが、是は、出雲の阿國と名古屋山三とが傾城の舞に事寄せ、彼と狙ふ秀吉と淀君を刺さうとする豪壯な新作物。

第二、第三、第四は何れも鴈治郎の當り藝を、扇雀が亡父譲りで演じますもので、『近江源氏先陣館』の佐々木盛綱、『土屋主税』の土屋主税、『心中天網島』の紙屋治兵衞、その三役とも、亡父の遺志を傳へて已に東京、京阪各地でも絶讃を博して居る當り役でございます。『近江源氏』は首實檢の場ですが、時期の若さ、小四郎が健氣な切腹は、武士道の精華を發揮して實あり、花あり、涙ありと云つて宜いものと存じます。夫から『土屋主税』、是も亦、狂言の[illegible]と云ひ、[illegible]日本[illegible]の高揚されて居ります作で、赤穂義士討入の夜の[illegible]と夜[illegible]を其角[illegible]家と土屋[illegible]郎の二役に現はし、其角（秀郎）と、其月（珏蔵）の大高源吾に對する斷解、土屋主税の先見の明と義士に對する心づくしを描いた名作で、此『土屋主税』と次の『天網島』は玩辭樓十二曲の内になつて居ります。『天網島』は河庄の件で、延二郎の小春、秀郎の孫右衞門等に扇雀の紙治が和事の妙を見せ、大切の『戀の學問』では又、珏蔵の求女、雁太郎の稲照に扇雀がお三輪を勤めて、優婉な道行の景事を御覽に入れる事になつて居ります。

扇雀の土屋主税（右）と素顔（中）と盛綱（左）

鴈治郎の當り藝

中村扇雀

皆々樣方には愈々御健勝に渡らせられまして、心からお悅び申上げます。さて、亡父鴈治郎は、かねがね朝鮮の皆様方に一度お目にかゝりたい、とそれを念願して居りました處、遂に其本懷を遂げず歿しましたので、此度私が亡父の素志を承け繼ぎ、聊かでも父恩に報ひ、また滿鮮巡業の念願が達しられましたら、と存じ思ひまして、御當地の皆様方にお目見得仕る事に成りました様な譯でございます。でございますから、此度は亡き父と一緒に參りました様な心持で、從つて出し物も、亡父の得意藝でございました『盛綱』と『土屋主税』、『河庄』の他に『[illegible]』と『戀の學問』の二つを選み、新進の舞臺を御覽に入れますが、狂言紹介と申しましたら、其中には忠君愛國、仁義孝悌の日本精神と勸善懲惡の諭めとが或は浮彫となり、或は透彫となつて居ると申した様な名狂言揃ひでございます故、何卒賑々しく御來觀下さいまして、宜く御吟味の程をお願ひ申し度いと存じます。

狂言五つの内、私は亡父譲りの盛綱と土屋主税、紙治の他、戀の學問のお三輪を勤め、大車輪で御覽戴を願ひますが、まア斯う云ふ風に働いた跡では、ミツワ石鹼で一ト風呂浴びるのが、何よりも身體には藥になりますから、私に此入浴の樂みだけは一日も缺かす日とてはございません。ミツワは最に作用の和かい、用ひ心地の快い石鹼で、是だと肌はしつとりと成り、湯上りが特別に爽快な上に、他のと異つて内地でも大阪でも何處の水にも適ひ、程よく溶けまして、細い泡が豐富と湧立ち、汚垢のさつぱりと落ちる所など、全く無類でございますが、是は原料が特別に優れて居て、製法も矢張り特別に優れて居るからだらうと思ひます。

地方巡業 その一部

○六月十八日より二十一日迄……京城……府民館
○六月二十二日……大邱……大邱劇場
○六月二十三日……釜山……大平館

快男子（56）

大島伯鶴演　今村恒美畫

帆柱山の奇怪

一人の漁師が、櫓を振上げて、舷に取着からとする仁禮の、脳天を目がけて、打下ろした。まともに打たれたら、どんなに強い仁禮半九郎でも、一たまりもなく打ち殺されたでせうが、早くも首を曲げたから、打下ろした櫓は舷にも海面を打つた。サツと立昇る汐しぶき、仁禮は早くもその櫓の先を掴んだ。驚いたのは漁師です。

○『ヤアこの野郎、放さないか』

と引張らうとする、その力を利用して仁禮はサツと舷の中へ躍り上がつた。

『ヤアこの野郎、図々しい奴だ』

と一人が楫を取つて打つてかゝるのを、身をかはしざまに、足を上げて蹴り返したから、筋斗打つて海へ落ちる。今一人の漁師は、かなはじとや思ひけん、ドブーンと

網だ—船泥棒—ッ』と大きな聲で叫んで居ります。それにも構はず半九郎は、ブル／＼と水ふるひをして、手早くカラ／＼カラッと帆を巻上げ、舵を下ろし、船の舳を變へた。その途端、漁師からの知らせで繰出して來た一個中隊ばかりの兵士、一人の將校の指揮に從つてその所へ駈着けて参りましたが、もうその時には仁禮の乗つた船は、陸から二町ばかり離れて居りました。仁禮は振返つて

仁『馬鹿め、もう今頃來ても間に合はんぞ、撃てるものなら撃つて見ろ』

と大きな聲で叫んで、ワツハツヽヽヽと笑つた。隊長は切齒をして、

『ソレッ、あの船を目標に一齊射撃—ッ』

といふ號令を下した。兵士は筒口を揃へてドヽドッと撃ち出しました。弾丸に中つてはならないと仁禮は船の中に腹這ひになる、弾丸はヒユーッ、ヒユーッと空を飛んで行く。

折から運好くも吹出した追風に帆は一ぱいに風を孕んで、矢を射る如くに走つて行く。

仁『アヘヽヽヽ、どうぢやそれでも撃てるか』

と手を叩いて笑つてゐる。官兵は躍起となつて、

『船を出せ、船を—』と騒ぎたてて居りますが、生憎近くに一艘もありませぬ。その内に早や帆影は彼方の水平線に没してしまひました。

さて、一時天下の耳目を聳動させた西南の役も、西郷側は武運拙く、あへなく賊名を被て、空しく城山の露と消えてしまひました。その後、十年餘りを過ぎましたが、仁禮半九郎の消息は全く不明でございます。

と、こゝに豊前の國小倉に近いところに帆柱山といふのがあります。これは昔、神功皇后が、三韓征伐を遊ばされた時に、船の帆柱を伐出せといふ命せにこの山から大木を伐出して、それを帆柱に遊ばした爲に帆柱山の名があるのだと傳へられて居ります。この山はなか／＼嶮阻な山でございますから、常には人が登り下りをいたしませぬが、毎年七月の盆の日には山上の神社に詣でる爲めに小倉方面から何萬といふ白衣の行者が松火に火を點じて、この帆柱山に登ります。その時は全山火に包まれたやうに見えて、實に壮觀なものでございます。

この帆柱山の七合目あたりから朝夕に一遍づつ必ず白い煙が立ち昇ります。初めの内は誰も氣にも留めませんでしたが、帆柱山の麓にある農家では之れを見て、いづれも不審の眉をひそめ、

『何だらう、不思議な煙が上がる。あの邊に炭焼き小屋のある筈もなし、日に三度づつ時刻を限つて煙が上がるが、山賊でも住んでゐるのではなからうか、それとも狐や狸の劫を經た奴の所業ではあるまいか』

『さういへば此の間、篠の方を山男のやうな奴が覗いてゐた—婆や、婆さんもうつかり山の奥の方へ行きなさるなよ』

と話をしてゐる所へヌーッと入つて来た者がある。

『ヤア山男だア』

商業登記公告

一、全北鑛業株式會社（變更）昭和拾參年五月壹日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス　益山郡裡里邑京町九拾九番地

右昭和拾參年五月拾壹日登記

全州地方法院裡里出張所

法人登記公告

高敞產業組合（變更）組合長……任期滿了ノ處昭和拾參年……

右昭和拾參年五月拾參日登記

全州地方法院高敞出張所

法人登記公告

松亭金融組合（變更）出資口數壹六〇九口……

右昭和拾參年四月貳拾貳日登記

平壤地方法院德川支廳

京城日報　朝刊　本日朝夕刊廿四頁

三將軍に御陪食を賜ふ

天皇陛下には十三日北支戰線から上京參内した寺内大將、中村少將にも拜謁仰付けられた、香月、東條兩將軍に對しては御紋付銀花瓶並に金一封を御下賜あらせられた、退下した香月、東條兩中將は更に大奥に於て皇后陛下に拜謁仰付けられ……正午より豊明殿に出御遊ばされ、閑院參謀總長宮、梨本元帥宮、朝香宮各殿下御臨席、……西尾教育總監、多田參謀次長及び松平宮相、百武侍從長、宇佐美侍從武官長等側近者をも召され午餐の御陪食を賜はつて千種間において茶菓を賜はされつゝ三將軍の武勳談を御聽取、御慰問に對しては……

遞信工務局長　梶井剛氏勇退

(東京電話)遞信省工務局長梶井剛氏は今回後進に道を開くため勇退する事となりその後任は同局市外電話課長荒川大太郎氏に内定した、十四日の閣議において正式決定の上十五日發令されるはず

江上進攻作戰部隊の活躍
向後愈よ積極的！

【上海十三日同盟】陸海軍當局發表

江上進攻作戰と海軍航空隊の協力

徐州會戰に

おける皇軍の大戰果に隴海線以北の敵は殆ど壊滅し……

首都南京を

放棄し中支の要衝として蔣政權の根據地たる漢口も徐州會戰の慘敗によつて直接我が軍の面前に衝まれるに至つたのである、ここに至つて國府は狼狽その極に……收拾の術もなく遂には「日本飛行機の爆擊を避くるため」去る四月四日には遂に一般市民に避難を命ずるに至つたので……列々大混亂の様相を濃化しつゝあつたのである

江上進攻作

戰部隊はこの機に至りいよいよ機熟せりとして我海軍の威力を發揮し、空軍部隊の果敢な協力と共に陸軍進撃と呼應し霰水を冒つて敵強兵の中を物ともせず、先づ安慶に殺到頑強を極むる敵の抵抗を排して敵の襲來に呼應して……約百八十キロ上流揚子江まで……

これが我が

海軍部隊による占領は實に抗日蔣政權にとつては決定的打撃を與へたと云ふも決して過言ではない、しかして江上進攻作戰部隊の活躍はこれのみならず向後いよいよその行動……

安慶對岸に殲滅戰

【安慶十三日同盟】安慶對岸に追ひ込められた敵部隊は我が……集結しつゝ……我が江上部隊はこれに對し……、午後二時……戰を展開し、江上一帶は壯烈を極め……陸上部隊……飛行機の地上掃蕩と相俟つて殲滅戰を……

軍需品工場に
侍從武官御差遣

【東京電話】天皇陛下には今般……軍需品工場を視察せられ陸海軍當局は……十三日左の如く發表した

陛下におかせられましては……軍需品製造補給の狀況……民間軍需品工場に御差遣……、今回が始めてでありまして今次事變における軍需品整備補給に大御心を注がせ給ふ……

廿八日から三日間の
廣東空爆の目標

【東京電話】我航空隊の廣東空爆は軍事施設のみであつて、さきにイギリス政府は去月二十八、二十九、三十の三日間の空爆を取りあげてゐるが右期間我が航空隊の爆撃目標は左の如きものである

▲二十八日
一、粤漢鐵路起點黃沙驛、同構內施設、貨車群、揚〔倉〕庫
二、省政府、軍司令部の一部、東
三、南部西方の砂糖工場（現在は完備せる機銃陣地となる）
三、南雄飛行場滑走路
四、砲隊飛行場

▲五月二十九日
一、黃沙驛
二、廣東市東部の飛行場修理工場
三、省政府、軍司令部
四、河南工場地區
五、將兵（廣東市外）硫酸工場

▲五月三十日
電力工場、セメント工場
一、省政府、軍司令部、財政部
二、西南東北方高角砲陣地
三、揚歩硫酸工場、電力工場、セメント工場
四、東北方地區の造兵廠工場、倉庫

以上の如く明瞭なる軍事施設であり、イギリスがアラビヤのシャワに於ける石油資源擁護のため敢行せる同地方無辜部落空爆に比較して全く相違せる空爆の對照である

寺西部隊並に
福山大尉に感狀

【東京電話】去る三月上旬から四月上旬に亘つて行はれた南海作戰……敵機五十六機を擊墜……寺西部隊（隊長寺西多美彌少佐）……福山米助大尉……四月十日附をもつて……感狀を授與せられ……四月十日第三次南雄攻擊……十三日……大本營陸軍部から感狀全文が發表された

南支に兵變勃發か
反蔣運動愈よ深刻化

【北京十三日同盟】現地への情報によれば、最近廣東を地盤とする舊勢力を打つて一丸とする勢力が自力防衛の名のもとに蔣介石政權から離脫せんとする氣配濃厚……に近大な兵變が勃發するのではないかと云はれて居る、即ち廣東の軍事的最高指揮官として第四路軍總司令余漢謀は、過般來廣東より姿を消し一切の會議に出席せず、主席吳鐵城をして當面の責に任ぜしめつゝあり、余漢謀の姿を消した理由は余漢謀一派を中心として西十九路軍系將領その他廣西、福建の將領が反蔣介石行動に準備しつゝあるもので、これが實現すれば反蔣運動はいよいよ表面化するものとして注目される

無爲の敵
潰走

【南京十三日同盟】黃河南方無爲を中心に我が漢口進擊を阻止すべく防禦陣を布いてゐた第廿七集團軍楊森麾下の百四十五、百四十六師……の川軍約三百餘の軍隊に分散して移動中、我が地上部隊の爲め擊攘され大打擊を蒙つた、我が地上部隊とも交戰せず湖沼地帶を右往左往しつゝ西方に潰走、空中偵察によれば敵の砲火のため火災を起した無爲城內外は焰々として二晝夜に亘り燃え續けてゐる

廣東方面を
引續き攻擊

【上海十三日同盟】艦隊報道部午後四時發表——昨十二日午後海軍航空隊は引續き廣東方面において

一、粤漢鐵道、廣九鐵道方面交通機關攻擊部隊は黃村附近鐵橋を爆撃爆破し、又石灘附近鐵橋の一部を破壊せり
二、從化飛行場攻擊部隊は格納庫燃料庫兵工廠を爆破し飛行場滑走路をも爆破せり
三、韶州軍事施設攻擊部隊は兵工廠を爆破、敵兵營を炎上せしめたり
四、馬尾攻擊部隊は造船所及要塞司令部を爆破せり

各地爆擊

【上海十三日同盟】艦隊報道部十三日午後三時發表——十二日午後海軍航空隊は左記を爆擊せり
一、江北通江艦隊に協力し大通上流兩岸各地の敵陣地を連續爆擊潰滅せしめたり
二、福州兵工廠馬尾造船所要塞司令部を爆擊粉碎
三、從化飛行場格納庫兵舍爆彈庫などに爆彈の雨を降らせ大損害を與へたり、別隊は虎門飛行場兵舍を爆擊炎上せしむ

電纜の捜査

閉鎖、障礙物などの難作業を敢行しつゝ成功を收め……その戰史に類ひを見ず帝國海軍によつてのみよくなし得るところであり……南京攻略後我が江上作戰部隊は時の休みもなく長江上流に向つて進攻を續け、敵軍の……を斷念せしめ沿岸の陣地を片づけ……

本年一月十

日には早くも蕪湖上流四十キロの荻港を突破して六合附近の湖前水道啓開を敢行し、同月十六日には我が根據地として南京より移轉した大通五海里附近にまで遡航を斷行し漢口、南昌など敵根據地から來襲する敵の爆擊をものともせず、刻々として兩岸に取りめぐらす敵陣地に對して猛爆擊を加へ、敵の戰意を喪失せしめ作戰に邁進しつゝあつた、安慶攻略等實に連日連夜苦鬪に苦鬪を重ねた努力の集積であり、既に一月十九日東北安慶附近の下流に到着航路をおかして

敵狀偵察を

なし、幾多の苦心を重ねて居る、今次安慶占領も決して偶然の快擧ではない、一方この江上作戰に對し常に陸軍部隊と協力をなしつゝある海軍航空部隊の活躍も特筆大書すべきもので、沿岸敵陣地爆擊など連日これを行ひ、興來陣の覆滅……の陥落も正に時日の問題となり、既に去る九日中央幹部……國民政府の本據漢口の陥落も……及湖南西部等に再び移すべく餘儀なくされた事は實に皇軍の威信赫々たるを示すものである（下略）

漢口の危機と
内政崩壞

上海にて　後藤特派員發

北からする京漢線作戰、東からする揚子江作戰、空から襲ふ我が空軍の猛威で、漢口の危機は一日毎に濃厚となりつゝある、既に電報で報ぜられてゐるやうに、國民政府はその官吏の家族軍人の一族等を漢口から避難させつゝあり、また漢口にある富豪たちも大部分は重慶、成都、長沙、香港等へ逃れ、いま漢口に殘つてゐるのは、逃げるに逃げられない細民か、でなければ體面を保つことに汲々として最後のあがきを續けてゐる蔣介石とその麾下の軍人たちである、けれど、それ等軍人たちもびくびくもので滯留が果していつまで續くか——南京陷落前には蔣一派はあくまで首都南京を死守すると豪語したのであるが、しかも最後に殘つたのは唐生智ただ一人であつて、他は陷落より一週間前に漢口に逃れてゐたのである

武漢

（漢口、漢陽、武昌）の三鎭が皇軍の手に收められるのは、もはや時日の問題にすぎない、その後の蔣政權はいかになるか——これについては幾通りもの觀測が行はれてゐる

一、重慶に移つて、四川、湖南、貴州、雲南、廣東、廣西、福建、甘肅、陝西等の諸省を統一して抗日の新しい態勢を整へるであらう（樂觀論）

一、貴陽（貴州省城）に退いて名實ともに一地方政權となり終るであらう（悲觀論）

一、近き將來に、廣西、廣東の西南派、雲南の龍雲、四川、西康の西方地方軍閥派、甘、陝の西北派は獨立の態勢を示して反蔣の旗をあげて第三の立場をとるであらう（悲觀論）

一、蔣介石は漢口陷落を機會として下野外遊し、それによつて日本の鋒鋩から避け、後事を腹心にまかせて復歸の機を狙ふであらう（中間論）

これ

までの蔣介石及びその側近者の言辭から見れば、あくまでも抗戰し、國土を焦土と化しても屈しないといふ「元氣のいゝ」ことを言つてゐる、けれど、その言葉を出してゐた頃の蔣及びその側近者はとんでもない誤算をしてゐたことは、いまや歷々とした事實である、北支における屈服につぐ屈服を喫しても彼等はまだ負けたとは思はなかつた、上海附近にあつての敗戰を目前に見ても、まだ「參つた」とはいひきれないものがあつた

皇軍

の航空隊が徹底的に千二百餘の支那空軍を擊墜して、なほ「我にソ聯のE・十五、E・十六型あり」と自信をもつてゐた、けれど、それらは悉く誤信であつた、しかも徐州戰では一泡ふかせる氣でゐたし、もし徐州で負けても隴海線の戰鬪では喰止める氣でゐたのであらう、いまでは漢口を中心にして決戰を試みるといつてゐる

漢口

は要害の地である、けれど、それは近代兵器のなかつた時代のことであり、また内戰で似たり寄つたりの支那兵同士の場合のことである、わが空軍によつて、漢口それ自身が大脅威を來してゐることは外電の屢次報じてゐるところであつて、守勢もはや保ちがたい危機を蔽ふべくもないのである

敗殘

の兵を收拾して抵抗するとか、攻勢に轉ずるとかは、兵法の上で古今を通して困難とされてゐるところである、一敗地に塗れた後に大勝を得たのを戰史上の奇蹟とされてゐるのはその故である、いはんや逃げ足の立つた支那軍、その士氣の上からも裝備の上からも比較にならないほどの優秀な皇軍を前にしての支那軍の運命は知るべしであらう、漢口攻略の如きは

單に

時日の問題にしかすぎない——といふことは、それが案々とピクニックをするやうなものでないことはいふまでもない、その間にはいふにいはれない苦難がある、酷暑もあれば泥濘もある、黃禍もあるであらう、その間に處する皇軍の努力は身命を賭して皇國に報ずる尊き一念であることは贅言するまでもないが、しかも勝負は我がものであるとの自信を抱けるのは、皇國に生れた日本人の快よき誇りでなければならぬ

蔣政

權の悩みの最大なるのは敗戰にあることはいふまでもない、けれど、それと同樣の重大な悩みは敗戰から來る内部的崩壞である、勝てば勝ちに乘つて内部一致し、敗るれば敗れるにつれて國内協力し、どちらに轉んでも國内うつて一丸となるものが強いことは、吳越の戰の例を古く引用するにも及ばないであらう、いま日本は勝つてしかも國内協力一致してゐる、支那は敗れて國内の統制

また

次の重大な因は敗戰による内部崩壞にあることも認めなくてはならぬ、先きにあげた國内諸勢力の聯を競はうとする諸勢力の葛藤、特に地方政權の分立こそは、敗戰と併行して蔣政權に致命傷を與へるものといふことができるであらう……

本が、いま一いき突つぱるならば蔣政權は土俵を割るところまで來てゐる、いはば褌立ちになつてゐる蔣政權である、けれど、うつかり腰を落して寄ることを忘れてはいけない、差手を抜くことも忘ってはならぬ

敵に

も英、米、ソ聯等の二枚腰、三枚腰がある、日本の踏みきりがありはせぬかと目を光らしてゐる四方からの檢査役がある、今こそは大事な時である、徐州戰や開封、鄭州の戰ひは、漢口攻略への追ひつめた土俵際であることを、この時にして特に日本の朝野が心がけねばならぬ時期ではあるまいか

半島統治を中心に
總督と拓相要談

入城中の大谷拓相は十四日午後六時半より總督官邸に於ける南總督招待の晩餐會に臨み、小磯軍司令官大野政務總監以下總督府各局長も列席して晩餐を共にしながら歡談を遂げたが、これに先立ち同六時より大谷拓相、南總督は二人きりで應接間に於て朝鮮統治の近況を中心として重要懇談を遂げ……

一、朝鮮の時局に應ずる施策は大陸兵站基地として益々その要素を強化せしむ
一、鮮滿一如の政策と半島の對北支提攜促進については此際一層積極化し、殊に鮮滿間鮮人移民については再檢討的に拓相今回の視察の結果に基いて隔意なき意見の交換を行つた
一、外地に於ける生產擴充並に交通々信諸機關の整備擴充についての重要性を强調した

ことなどがその中心をなした模様であるが、殊に半島統治の一般について大谷拓相は南總督の施政を絕對に支持してこれが徹底なる遂行に邁進すべきことに意見の一致を見、會談約四十分に亘つてのち……

南總督きのふ
拓相らを招待

南總督は十三日午後六時半から總督官邸に來鮮中の大谷拓相をはじめ安井拓務局長、海口督書官を招待晩餐會を開き、小磯軍司令官、大野政務總監、各局長、一流實業家出席し拓相の來鮮を歡迎して盛會裡に午後八時散會した

南總督水原へ
田植式に臨む

農民デーの十四日、南總督は湯村農林局長、近藤秘書官、戶ノ内屬を帶同、午前九時自動車で官邸を出發、水原農事試驗場の田植式に臨み同日歸任する

春繭豫想高
千五百九十五萬
六千六百十貫

【東京電話】農林省調査による本年五月末日の春繭豫想收繭高總數は一千五百九十五萬六千六百十貫、內譯は……

中支會社總裁
兒玉氏に内定
北支會社總裁は井坂氏か

【東京電話】設立準備を急いでゐる北支那開發及中支那振興兩會社の總裁人選について目下政府及關係方面に於て詮衡中のところ、中支會社總裁には前正金頭取兒玉謙次氏に交渉、同氏の內諾を得た、北支會社總裁には池田成彬と鄕誠之助との間に於て引續き人選を進めてゐるが井坂孝氏が有力視されてゐる

蘇怪汽船
津輕海峽を通る

【函館電話】十三日午前二時三十分函館を出帆した青函連絡船貨物運搬松前丸は同四時二十分函館を去る十四海里の地點に差しかゝると、折柄津輕海峽を日本海側より……

人

◇太平洋に向け航行中の……
◇白石宗城氏（朝鮮興南取締役）……
◇金谷要作氏……
◇本田秀夫氏……

東西南北

半島出身者の……官の中その腕の……ンパーワンと言はれてゐる……安定任の金……ある宴席で花のやうな妓生達からお父さん〳〵と金さんの御機嫌をとる事百パーセント▲少々……けてきた同席の者いきなり「おいこりゃ役所ぢやないぞ」と……（當人は金さん）

社説

貯蓄奬勵運動と生産增加運動

[illegible]

れ、その貢獻は極めて大なるものがある。フランスのマルセイユやリヨンの靑年團は、これ亦、勞働力の增加により、て、貯蓄をなさんとして、一定の組織の下に野菜の耕作を實行し、一方には販賣所を設けて、一方には勞働班を設け、その販路を擴大するとにつとめ、豫期以上の成績を擧げた。またパリを中心とする市内市外の女學校では、共に連絡をとつて、郊外の女學校では花卉を作り、市内の女學校ではその花卉を賣るといふ方法をとつたところもあつた。かく貯蓄といふことを、直ちに勞働力、生産力の增大に持つて行つたことは、時局柄極めて機宜を得たものであり、それが個人々々の貯蓄に止まらず、團體的になされたところに、組織的訓練が行はれて、貯蓄以外の效果をも擧げてゐるのである。消極的に貯蓄をはかることは、細心の注意力を喚起し、積極的に生産し貯蓄することは、活潑進取の氣風を高めることであり、貯蓄奬勵運動は宜しく此の兩面を押し進むべきである。

雄々し強し學校勤勞報國隊

炎天下の奉仕に躍出る學生二萬四千人

一日六時間の國營事業

[illegible]

時局下に於ける國民の眞劍なる動きの中より生れ出でたものであり、茲に我が崇高にして健實なる國民精神の躍動するのを力強く見ることが出來る、仍ち我が半島に於ては之を學校教育完成への道程として率先學々生徒に之を實施せしむることとしたのであるが之が實施の要領を掲ぐれば次の通りである、然しながら本年度は第一回の事でもあり準備其他都合上差當りの實行として或程度緩和せられたものとし漸を追ふて進む方針にて來る六月下旬に於て當務者の會合を本府に催し實施上必要なる協議打合を行ひ遺漏なきを期する豫定である

勤勞報國隊要項

【一】目的　學校勤勞報國隊は學生々徒をして嚴格なる規律統制の下に公益に關する集團勞働を爲さしめ筋肉勞働に對する尊重の念の涵養を圖ると共に忍苦持久の體力を練磨し國家奉仕の精神を實踐に依り體得せしめ以て國家經濟に寄與すると共に堅實なる皇國臣民の育成に資す

【二】方法　學年中休暇等を利用し一定期間學生々徒をして成るべく所屬學校に近き農山漁村に於て規律的なる團體生活を行はしめ別項に定むる指導監督機關統制の下に適當なる勞働作業に從事せしむ

【三】事業の選定　(一)事業は特殊の技術を要せず單純なる勞働を主とするものを選ぶ(二)教育上好ましからざる影響を與ふるが如き虞ある地方の事業は之を避く(三)一般勞働者の容易に集合し易き地方の事業は之を避く(四)事業の種類は學生生徒の年齡、體質、地方の情況等を考慮して之を定むも概ね左の如きものを選定す(1)道路工事(特に林道、農道の新設改修等)(2)砂防工事(特に除間工事)(3)荒蕪地、沼澤地の開墾(4)埋立工事(5)水路工事(6)其の他公益に關する適當なる工事(筋肉勞働の神聖なることを、體驗せしむるの要ある事業)

【四】勞働の期間及び生活一般(一)勞働期間は概ね十日間程度とし學生生徒及事業の種類其の他の情況に依り適宜伸縮することを得しむ(二)宿舍は成るべく最寄り小學校又は簡易學校の校舍等を借用す(三)炊事は當番制に依り自炊生活を爲さしむ(四)寢具及作業服は各自用意せしむ(五)一日の勞働時間は概ね六時間を限度とし事業の種類作業地の狀況等に依り適宜定むることとし勞働時間は學科、自習並娛樂等に充てしむ(六)學科は學術の教授に亘るを避け主として偉人傑士の實行史實等實踐を中心とせる日本精神に關する講話等に重きを置く(七)勞働生活の中に自ら快樂と印象あらしむるやう指導するを肝要とし殊に健全なる娛樂を與ふるやう考慮す(八)生活は努めて規則的ならしめ、殊に規律、訓練、節制を重んじ健康には特に留意し團體生活中時々最寄公醫の診斷を受けしむ

【五】指導機關の組織及任務並に學校勤勞報國隊の編成(一)學校勤勞報國隊指導總本部(1)組織本運動實施に關する指導統制を爲すため朝鮮總督府に學校勤勞報國隊指導總本部(以下單に指導總本部と稱す)を置く(2)任務指導總本部に於ては學校勤勞報國隊の作業を適當とする事業及勞働力の調査、事業に對する隊の配當等本運動の實施に必要なる企劃調査統制を行ふ(二)學校勤勞報國隊各道指導本部(1)組織　道内に於ける學生々徒の本運動實施に關する指導を爲す爲各道に道指導本部を置く(2)任務　各道指導本部は學校道内に於て實施する本運動の指導を爲すと共に道内に於ける勞働力其の他の調査事項を總本部に通報す(三)學校勤勞報國隊(1)各學校別に勤勞報國隊を組織せしめ各學校長を當該學校の勤勞報國隊の隊長とす(2)隊員は凡二十人を單位として班を組織せしめ各班に班長を置く(3)隊に指導員を置く指導員には各學校の教職員を以て之に充て三班に付一人以上の割を以て置く指導員は主として隊員の規律訓練教育のことを掌る

【六】實施學校及學年の範圍等(一)中等學校以上の男女學生生徒に全部に之を實施せしむ但し中等學校に於ける第二學年以下の生徒及夏季休業中農校本來の使命たる實習を課する學校の學生生徒は之を除外することを得しむ(二)在學中二回以上本勤勞報國隊生活を經驗せしむることを原則とす

【七】實施上の諸注意(一)本團體生活の開始に當りては嚴肅なる式を行ひ(國歌齊唱、揭揚塔の設備ある向は國旗揭揚等)隊長は本團體生活の趣旨を訓話し諸般の注意を與へ隊員の自覺を爲さしむ(二)作業當初より急激なる勞働に趨るを制し漸次馴練に從ひ强からしむるやう指導す(三)學校職員は極力多數本團體生活を共にして隊員指導の充全を期す(四)本團體生活の前後に於て學生生徒の健康診斷を爲さしめ之れを記錄に留めて將來の參考に資す

【八】經費　經費は相當の報酬を受くるを得しめて之を辨辨し得る如く計畫するも不足する場合別に考究す

【九】本運動實施に對する協力(一)各道に於ては作業の對象たる適當なる事業の選定、勞働器具の供與、賃金の拂出等に關し關係者と充分連絡の上便宜供與方斡旋す(二)各道に於ては本勞働實施に當り技術的指導に當るべき者の必要員數を現地に派遣す(三)宿舍は小學校、簡易學校等を借用することとせるも土地の情況、隊員數等に依りては寺院其の他適當なる宿所を斡旋す(四)學務局に於ては關係局課に交涉の上本件實施に關し諸般の便宜供與方斡旋す

【十】實施順序(一)各道指導本部に於ては當該道〻に於ける中等學校以上の學校(直轄學校に在りては指導總本部)に付每年四月中に其の年度に於て行ふ本運動に參加可能の勤勞報國隊數並に其の隊員數を調査し指導總本部に通報す(二)指導總本部に於ては每年五月中に各勤勞報國隊に事業の配當を行ふ(三)朝鮮總督府學務局に於ては關係各課と連絡し指導總本部に於ける學校勤勞報國隊配當上必要なる事業の調査を行ふ

【十一】其の他　昭和十三年度實施關係の分は來る六月下旬當務者の會合を催し協議打合の見込

鹽原學務局長談

今[illegible]

本[illegible]

斯　種の集團的勤勞運動は國民の自覺運動、教化乃至教育活動として大なる意義を包藏して居るのである、仍ち本運動は公共に奉仕するの精神に基くことゝ之に依り汗の價値を知り筋肉勞働に對する尊重の念と正當なる理解を體得するといふ點に其の特長があるのであるが、此の精神と行事とは學校教育に於ても力强く採り入れることに依つて教育をして克く實踐的根柢の上に立たしめ現下教育の刷新に資するの渺からざるものがあるのみならず學生々徒も亦事變下に於ける國民の一翼として國家經濟に寄與せしむるの一方途として洵に適切なる機會であり、又我が朝鮮教育の三大綱領の一たる「勤勞」の[illegible]

して嚴格なる規律統制の下に公益に關する集團勞働を爲さしめ筋肉勞働に對する尊重の念の涵養を圖ると共に忍苦持久の體力を練磨し國家奉仕の精神を實踐に依り體得せしめ以て國家經濟に寄與すると共に强健なる皇國臣民の育成に資せんとするものであつて概ね夏季休業等の休暇を利用して學生生徒をして一定期間農山漁村に於て規律的な團體生活を行はしめ適當なる筋肉勞働の作業に從事せしめんとするものである

忠北視察隨行記 (一)

型を破つた巡視振り

大野特派員記

南　總督は遂に忠南を巡視して歸つたばかりで疲れを休める暇もなく忠北視察に出かけた、何分出發の前日祭も正午頃忠北道はこの通知を受けたのでその手配から準備にあわてたらしい、何といつても總督さんが來られるのだから旅館の手配から警戒など二日や三日で出來るものではない、然も從來のやうに仰々しいことはするな自動車は隨行や係官を加へ五臺以上は相り成らぬとある

今までは地方課長や通譯官、御用掛などが隨行したものだがそれも出來ぬと、本府からは近藤秘書官と戶ノ内屬これに警備巡査の三人きり、その日程の如きも本府で定めた巡路と宿泊地だけが示されたばかりで行きあたりばつたりに視察するといふのだから、通過地の各郡は大分困つたらしい

視　察の目的は勿論民情視察であるから今更述べない、その順路は京釜線鳥致院で下車それから自動車で青山面、山野月明鑛山(黑鉛鑛)を視察報恩に一泊、第二日は俗離山法住寺を見て再び報恩に引返し、これから米院、槐山を經て延豐を廻り溫泉里(水安堡)に一泊第三日は忠州を通過、較深から陰城、旺場、鎭川を拔けて天安に出たのが順路で、その間三百三十餘キロ通過郡は永同、沃川報恩、淸州、槐山、忠州、陰城、鎭川の八郡であつた

第　一日の八日は水原あたりから雨になつた豫測に濟いたのが午後一時五十五分例によつて附近の有力者や靑年團、愛婦、國婦會員その他の有力者が出迎へてゐたがこの出迎へも道當局は場所を指定し三日間七ヶ所だけであつた

忠南視察の時の如き靑年團員が制服姿で警戒にあたつてゐるのを見た總督は車を停め『早く歸つて自分の仕事にせいを出すのが生業報國だ』と追ひ歸したといふ話もある位、各部落の出迎をひどく嫌ひ總督巡視注意事項として各道に通牒の中にもある

出　迎への自動車は一路沃川郡青山面にある山野月明鑛山を見る、黑鉛鑛で折惡く所長も技師も不在で突込んだ總督の質問に充分な說明が出來なかつたが、總督は事務所で一ト通り說明を聞き坑内まで行つて視察職員に激勵の辭を與へて二里の山道をゆられながら青山まで引返したが

この途中に二、三軒巢や茆にかこまれた部落があつた、こゝで車を停め朴束の家に立寄る、六十八歲になる老婆と七、八歲位の女の子が留守をしてゐた

金　知事を通譯に『稻や粟がどれ位の收入があるか』との問ひに、その答へが振つてゐる『そんなものはありません』『周りにあるのは何か』『あれは私方のものではなく人のものです』の返事に一同ドツと來た

質問も濟んで總督が汚れた緣から腰を上げた金知事は『總督さんにお辭儀をなさい』といふと『總督さんはどの方ですか』と云ふ流石の知事さんもテレながら指差し『この方です』といふや老婆は今まで緣の上に立つてゐたが恐縮とでもいふのか低頭平身したかと思ふと大聲で笑ひながら『知りませんでしたので』

と　田舍の人の持つ純情と質朴なそして朗かな場面を見せる、總督も笑ひながら『患者でゐなさい』といつたはりの言葉を殘して車の人になつた、斯くて午後五時過ぎ報恩のむさ苦しい宿に一夜を送つた(寫眞は老婆と語る南總督)

土木事業は直接戰爭と關係を有す

大竹內務局長訓示抄錄(土木課長會議に於ける)

新に公布された道路令の內務討議その他を議題とする各道土木課長會議は總督府土木課長が統裁官となり、十三日から六日間總督府會議室で開催したが、會議第一日に於いて大竹內務局長よりの訓示は左の如し

內外多事　所謂非常時下に於て各道並に各府の土木事務首腦者各位の御會合を得まして土木事業の遂行に或は土木行政の運用等に關し諸般の御協議を行ふことを得ますることは誠に欣快に堪へない所であります此の機會に於きまして所懷の一端を申陳べて御參考に供したいと存じます

今や我帝　國は東洋永遠の平和と東洋諸民族共榮の基礎を築かんが爲にあらゆる艱苦を忍び甚大の犧牲を拂つて聖戰を遂行めつゝあるのであります、是れまで幾十度の戰鬪に於ては戰へば則ち勝ち、攻むれば則ち取るとまふやうに所謂常勝軍でありますが、何と言つても支那の全部を平定する迄には何うしても長期戰を行はねばならぬと思ふのであります、此の長期戰を行ふに就ては前線の將士が全力を盡して戰ふは勿論でありますが銃後の我々とても亦前線の將士と共に戰つてゐると言ふ氣持を有ち、卽ち全國民が一體となつて、全國力、全資源を擧げて上き戰を戰はねばならぬと思ふのであります、從て我々銃後の國民も戰爭を爲しつゝあると言ふ氣持で各自の與へられたる職分卽ち各人の持場々々を守り各其の全力を傾倒して一層國力を培養ならしむるやうに努めなければならぬのであります斯う言ふ見地から我々土木事務を鞅掌する者は土木行政の運用に將又土木事業の施行に付一致協力して萬全を期せなければならぬと思ふのであります、特に土木事業が國防上極めて重大で直接に戰爭と關係を有することを考ふれば我々の責務は一層重大であります

地方の土　木事業は昭和六年第一次窮民救濟事業開始以來全く飛躍的の進步を見まして大に社會の瞩目する所となつて居るのでありましたが續いて第二次、第三次の窮民救濟事業更に昨年より中小河川の改修と言ふ實に劃期的な事業が開始されまして朝鮮の土木事業の黄金時代となつたのであります

斯の如く　土木事業が旺盛になりまして道路に、河川に、港灣に、都市計畫に、水道に孰れも曾て夢想だもしなかつた樣な變化を生じまして農業にも、鑛業にも、林業にも又は都市に於ける商工業にも多大の發展を見んとしてゐるのであります又時勢の變化と申しませうか經濟界の變化と申しませうか恰も之と時を同じくして京城を初とし地方諸都市に於ても各種大工場の出現を見まして過去に於て專ら農業國たりし朝鮮は今や一大工業國たらむとしてゐるのであります

斯の如く　土木事業自體の進步及內外の狀勢の變化に順應して土木行政の刷新向上は益々必要となるのでありますので此の機會に於て行政、技術の全體に亘り充分の打合と研究を遂げて頂きたいと思ひます、特に今回新しく發布されました道路令に就ては一層の御努力を願ひたいと思ひます同令は道路に關する制度を根本的に改正し、道路の種類、道路工事の施行、道路費用の負擔、道路附近地の制限等從來の道路規則に全く見なかつた制度が設けられ本文六十五條、施行規則八十三條、合計百四十八條の大法令であつて特に從來法制上全く認められてゐなかつた邑面長を以て邑面道の管理廳とせられたことなどは全然制度の創設でありますから諸君は從前よりの自己の持場を守ると共に他面不馴れなる邑面職員を善導して同令の圓滑なる運用に努められんことを望む次第であります、之に就ては當該事務擔任者をして別に講演を爲さしめる積りでありますから充分御研鑽を願ひます

道路令中　には受益負擔や損傷負擔の制度が設けられ管理廳としては形の上では財政上大變都合よくなつたやうでありますが此の制度が出來たからと言つて直に民衆に苛重な負擔を爲さしむることは大に愼むべきことであります、又其の他道路工事の施行或は費用の負擔に就ていろいろな特例が設けられてありますが是等の規定の極端なる適用は民衆の氣持を刺戟し面白からざる結果を招來するの虞がありますので成るべく徐々に之を實行し苦痛を感ぜしめざるやうに努むべきであります

次に時局　の爲に我國の豫算は非常に膨脹しまして國家財政の前途は極て多端であります ことは既に諸君の御承知の通りでありまして政府は本年度に於て五十億內外の內債を募集するのでありまして國民は充分之が消化を圖し更に餘裕を見せねばならぬのであります夫が爲には國民各自が公債の購買力を養ふと同時に他面國家及公共團體に於ても經費の節約を爲して財政の餘力を存置せしむるの必要があるのであります、道府邑面に計上濟の國庫補助金の交付に就てさへ其の三分の一を保留せられるが如きも亦た其の一端であります、是は非常時財政に備へる一方法だと認められるのでありまして、故に各地方に於ても此の意を體して國家の方針に順應なきを期せられむことを望みます

斯く支出　の抑制を行ふと同時にまた各種資材の節約を圖るの必要に迫られて居るのであります、特に鐵材其の他の金屬類及主として輸入に仰ぐ資材に在りては此の際極力之が消費の節約をなさねばならぬ狀勢にあるのでありますから地方に於ける土木事業の施行に當つても時間の事情を了解して出來得るだけ是等の資材を節約し以て中央政府の施策に副はんことを望む次第であります(後略)

雜誌界驚異の五大計畫

キングは何時も大膽瞭の威力を發揮して讀書界をリードしてゐるが、今度の七月號は大增頁で素晴しい五大附錄を提供、讀者を喜ばしてゐる。

安井氏歡迎庭球戰

安井拓務局長來城歡迎庭球試合は十三日午後五時から殖銀コートで擧行したが、時間の都合で紅白四組宛の試合を擧行成績左の如し

紅軍　白軍

(白洲・河野)三―四(吉仁・矢田)

(藤原・李鍾鎬)四―二(金泳俊・朴寅世)

(瀬戶・朴龍輝)四―二(洪承杰・孫觀順)

(崔永生・劉福仁)三―四(蘇基成・鄭士連)

九大六年連勝

對城大定期庭球

九大對城大定期硬式庭球對抗戰は十三日午後一時から城大コートで擧行、前日雨天のため延期となつたダブルスも一緒に行はれたため選手の疲勞甚だしかつたが兩チームよく戰ひ六對三で九大六年連勝した、閉戰七時十分戰績左の如くなほ九大對鮮銀戰は十四日午後二時から鮮銀コートで擧行される

▲城大　▲九大

ダブルス　一―二

中大村田 1 (1―3, 6―6, 6―4) 2 内田・吉内

大木前・朴前 2 (6―6, 6―3, 3―2) 0 大松・谷尾

李瀬川 0 (3―6, 2―6, 6―6) 2 古手・賀坂

シングルス二―四

皆川 0 (1―6, 0―6, 6―6) 2 内田

太田 1 (0―6, 2―6, 7―5) 2 吉田

大前 2 (8―6, 6―6, 6―3) 0 大谷

樫木 2 (6―2, 6―0, 6―0) 0 柏木

李 0 (2―6, 1―6, 6―6) 2 古賀

瀬川 0 (0―6, 0―6, 6―6) 2 千坂

大學專門籠球戰

十三日午後四時半より豫科コートで擧行

普專 60 (30―10, 30―13) 23 法專

世專 44 (22―14, 22―14) 28 豫科

豫科 44 (22―19, 29―13) 32 法專

中等籠球リーグ

(豫科對法專戰は十二日の分)

十三日午後三時半より徽文コートで擧行

協實 63 (34―6, 24―6) 12 商工

養中 45 (22―14, 23―6) 20 徽文

大東 27 (5―21, 10―17, 12―5) 24 養正

中央 34 (21―12, 13―19) 31 漢商

高專野球リーグ

大學高專野球夏季リーグ戰は十三日午後三時より京城球場で擧行、普專對豫科戰は豫科先攻にて開始十七A對三で普專勝ち高農對延禧戰は延專先攻で開始十三A對零で高農勝つ

夕刊後の市場

雜株動かず

主力株の氣迷ひ小浮動に人氣更に動かず諸株鞘裡に持合となつた

◇―大阪短期引節

第十五回 全鮮庭球選手權大會（中央豫選）

日時……六月十九日（日）午前九時
場所……朝鮮銀行庭球場（構內）／朝鮮殖産銀行庭球場（構內）
（入場無料）
主催　京城日報社
後援　朝鮮軟式庭球聯盟

安井拓務局長 歡迎庭球戰

テニス朝鮮の育ての親安井拓務局長の入鮮を機會に京城實業團庭球聯盟では十三日午後四時から安井局長を迎へて殖銀コートで歡迎庭球戰を行つた、出場選手は殖銀の大將組、前組の外各チームから主將の十組が紅白に分れ熱戰を展開したが安井局長は在鮮時代に手塩にかけた選手達の元氣なプレイに頰ぐんでゐた、コートには殖銀聯盟會長を始め山田遞信局長、湯淺總督局參事その他庭球關係者及びテニスファン約四百名が集り盛大な催しであつた、試合後コート横で關係者集り安井局長を中心に歡迎立食宴を開いたが安井局長は今日の催しに心から感謝の辭を各選手達に與へ午後六時半宿舍朝鮮ホテルに引上げた（寫眞は同試合場）

小玉達夫六段 柔道々場
倫武館を開設

京城本町署の柔道指導に十年間精進、署員の信望をあつめてゐる教士六段小玉達夫氏は一般の要望に應へ今回若草町四一番地に倫武館と命名した柔道々場を開設、日本武士道の鼓舞に當ることとなり十六日午後四時から關係者を招き盛大な道場開きを擧行、本町署員の指導の傍ら一般希望者の教導を行ふこととなつた

固定席は京城醫專優勝
漕艇選手權大會

第五回朝鮮漕艇選手權大會は十二日午前十時より折からの雨を衝いて漢江人道橋下コースで擧行、最後の固定席艇決勝で醫專クルー全コース（千三百米）の半までは鐵道（工）醫專クルーを一艇身の差で斷然リード、ゴール二百米前より醫專クルーのラスト・スパート效いて結局醫專クルーに榮冠輝いた

◇固定席艇決勝
1、醫專クルー五分五四秒2、藥專クルー四分一七秒二3、鐵道（工）四分二〇秒

【醫專クルー】
舵手	代	
6	安	井
5	野	下
4	江	
3	岩	國
2	藤	矢
1	山	東

なほ滑席艇決勝鐵道（工）對大學は都合で無期延期となつた

學生聯盟主催 水球大會

朝鮮學生水上競技聯盟主催第四回水球大會は十八日から三日間大學プールで擧行される、參加校は七校で第一日の組合は次の通り
（商工）（專門）二時　（商前）（大學）二時半
（豫科）（醫專）三時　（醫專）（商工）三時半
（普專）（商前）四時　（大學）（豫科）四時半
（醫專）（商專）五時

中等野球
リーグ日程變更

京城中等野球聯盟の試合日程は十二日降雨に阻まれて試合延期となつたのでこれに伴ひ次の如く日程を變更した
▲十五日京商—京師（鐵道球場）▲十六日龍中—善隣（京城球場）▲十九日善隣—京師、龍中—商商（京城球場）▲廿三日京師—龍中（京城球場）▲廿三日京商—善隣（京城球場）▲廿六日善隣—龍中、京師—京商（京城球場）

普成專門優勝
高專排球リーグ

朝鮮排球協會中央支部主催高專排球リーグ戰は十一日午後一時半より遞信コートで擧行、結局二勝二敗で普專優勝

◇優勝戰
豫科2（21 21／0 9）0 普專
普成2（21 21／10 11）0 普專
普成2（21 18 21／11 21 18）1 豫科

なほ十二日擧行豫定の少年（中等）

學生馬術

朝鮮學生馬術聯盟主催第三回トーナメントは來る十八、十九兩日午後一時から京城乘馬俱樂部で開催試合は雨のため十九日午後四時より鐵道コートで開催、參加校は左の通り
龍中、日京中、京師、殺中、善隣商

中等庭球延期

來る十八、十九兩日擧行のはずであつた京城中等庭球聯盟主催本誌後援第十九回中等庭球は、京城商商主催全鮮中等庭球その他の都合から一先づ延期、七月中旬以後の適當な時期に擧行されることになつた

けふのスポーツ

（野球）◇實業リーグ▲殖銀—京電四時半、京城球場
（庭球）◇學生夏季リーグ▲普專對豫科四時半▲中專對普專五時半豫科コート◇中等並俱樂部リーグ三時▲文小學コート
（蹴球）◇九大對鐵道硬球試合三時▲鐵道コート
（蹴球）◇學生リーグ▲商專對延專五時十五分、延專球場

◇訂正……十三日附夕刊スポーツ面ゴルフ競技成績中グロス64は46、95は59の誤植につき訂正致します

爲替取組許可で 青島の取引活況
事變來の苦境を脫す

戰時體制に備へる我政府の爲替管理強化以來山東省特産物の對日輸出は棉花、葉煙草等の國策的物資を除いては完全に閉出しに近い狀態に立至つたので青島在留邦人の輸出貿易は苦境に陷りこれが對策として青島商工會議所では上京委員を大藏省に派遣し、山東特殊事情を訴へ、再三爲替許可方針に對して緩和方を陳情したが效果は悲觀されてゐたところ今回輸出統制相の登場により政府の貿易政策を幾分變更したためか、豫て各方面機關から提出の特産物輸出許可申請が少額ながら許可され、最近青島の輸出貿易業者へ內地取引業者より〃爲替の許可下つた、至急手配せよ〃との電報に活氣づけられ輸出業者は果然商談の引合ひに活況を呈するに至つた

北支鹽業開發も 朝鮮が技術指導
技術者の養成を引受けん

北支臨時政府と現地當局ではトルコ、印度に次ぐ五大天日製鹽地帶とされてゐる天津白河口の長蘆鹽田、山東鹽田、江蘇省の海州鹽田等の既設をはじめ新鹽田の開發と大增産とを計畫してゐる、しかして此に要する技術員の養成には天日製鹽事業の先驅たる本府專賣局に依囑することゝなり、鮮內鹽田に北支より大量の技術見習者を送る模樣である、即ち各鹽田には養成所を設置、技師、以下技手、鹽夫長、鹽夫に至るまで延べ一萬六千人を養成の上北支の大鹽業事業に從事せしめるわけで、これに對し本府及び專賣局では、何時でも現地よりの注文に應ずることになつてゐる、右につき專賣局では語るわが國天日製鹽は台灣、關東州等何れも時局下年次增産計畫で技術者の供給や養成までには甚力出來ない現狀にあり、台灣の南日本鹽業は目下安南洋、シャム方面の新鹽田方面に進出計畫中で、結局朝鮮が引受けることになるだらうが、少くとも數年間朱安、廣梁灣、平南の各鹽田に配置して四年、乘嘯、雨坦等諸般の技術を教育し鮮、支の經濟提携に資し度いと思ふ

水産業者北支視察

朝鮮第二區機船底曳網漁業水産組合では同組合理事有田勝司氏外七名の北支方面水産視察團を組織し販路、漁場視察の爲め十六日元山を出發、長崎上海を經て中北支、滿洲地方へ向ふこととなつた

『春光』（三席準特選）京城府朝鮮寫眞聯盟主催朝鮮の春（寫眞展）下讀江俱樂部　福島柳也氏作

朝鮮の春 入選印畫展覽會

自六月十七日　至六月廿一日　三越ギャラリー
主催　京城日報社內　全朝鮮寫眞聯盟

家庭

子寶四季遊び人形 京城三中井で頒布

京城三中井ではこの程「子寶四季遊び人形頒布會」を組織し、その頒布に應ずることになつた、六月から來年五月まで毎月一回配付し十二ヶ月で頒布完納するが、一組ひ十二ヶ全部の一時納めの求めにも應ずる、會費は毎月一圓五十錢で他に申込金として一圓五十錢を要する、尚詳細につきては三中井人形賣場宛問合はされたし

催しものだより

▽三中井
◇キャンミール實演試用し 十一日から十五日まで四階洋服部

乳兒期の榮養に就て
母乳、大便、人工榮養のこと

京城赤十字病院 醫學博士 原弘毅氏談

暑氣もグン〳〵強まつて參りました、赤ちやんを持つお母さまたちの苦勞もなみ〳〵ならぬものがございますが、暑い時分には往々非衛生になり、とりかへしのつかない結果になり勝ちなものですからこの際注意すべき幼兒榮養について京城赤十字病院小兒科原弘毅博士にお話をうかゞひました

乳 兒期の榮養に關する問題は、第一に乳の問題、第二は大便に關すること、第三は人工榮養に關することです

母乳に關しては、『赤ちやんがよくお乳を吐きますが、自分の乳は惡くないでせうか、檢査してほしい』等といふ御相談がありますが、しかし現在まだお乳を顯微鏡や試驗管に入れて檢査して、これはよいお乳だ、これは惡いお乳だ、ヴイタミンBが少いから乳兒脚氣にかゝるお乳だなどといふことの確實に判るやうな方法はありません、小兒科では頗る原始的ではありますが、お乳が良いか惡いかを判定する確實な方法は、それを飲んだ子供が『榮養のよい乳兒』の徴候を尺度にあつてゐるかどうかによつて知るよりほかありません、『榮養のよい乳兒』の條件と申しますと、それは眼でみた外見、手で觸つた感じ、それからはかりや尺度で測つた状態に異常がないこと、即ち赤ちやんの皮膚の色が赤味を帶び、いつも機嫌がよく、手を觸れてみると硬く、はりきつてゐて體重などが標準以上であるが、あまりそれを超過してゐないといふことであります

次 の問題は大便についてであります、學校の本には『健康なる乳兒の便の色は黄金色で、硬さはよくねつた軟い膏藥のやうに一樣で、決してツブ〳〵などはない』と書いてあつたと思ひます、からいふ便は理想的でありますが、健康乳兒の全部がこんな立派な便をするとは決つたものではありません、むしろ便の性質が所謂理想的であつても、赤ちやんの發育状態が惡ければ、それは既に乳兒の健康尺度に外れてゐますから決して安心出來ません

又反對に便秘について言ひますと便秘の原因にもいろ〳〵あります が、第一は食事の量が少くて大便になるものがないとき、第二の原因は榮養物の中の砂糖の作用によります、第三の原因は赤ちやんの腸が體質の關係上、一部分痙攣の状態を呈して大便の通過をさまたげるやうな場合でありますこの第三の場合は直接榮養問題には無關係ですから、第一、第二の場合を考へてみませう

先 づ第一の、大便になるものがない場合ですが、實際便秘するやうなお子さんの中には蒼白くやせて老人の顔な恰好をしたのが可なりあります、即ち榮養の不足によるものが多いのです、お母さんがその不足なことに氣がつかずにゐると、乳兒の體重が漸次害されてきて消化力なども減退し、遂にこの不足な榮養量でさへも吸收されなくなり、消化不良の便を出すやうになつて來るのであります、最初の榮養不足が原因となり遂にこのやうな、とりかへしのつかぬ榮養障害を起させますから注意せねばなりません

次 に便秘の第二の原因は榮養物中の砂糖の量や種類の關係するといふことです、砂糖は化學的に澤山の種類があり、その作用もいろ〳〵でありますが、ある種の砂糖は下痢を起し又或種の砂糖は下痢を起さないのであります、たとへば麥芽糖は白砂糖よりも醱酵しにくい即ち下痢を起し難いのであります

次に人工榮養の場合でありますが第一には、乳兒の榮養に、コンデンスミルクは絶對に用ひてならぬといふこと、これはヴイタミンが不足してゐるといふこともよくありませんが、糖分が多過ぎることが一番有害であります、ですからコナミルクでも糖の入つた種類は用ひてはいけません

第 二は、コナミルクを用ひる時の注意ですが、これにはいろ〳〵の種類があつて、例へばある種のコナミルクは牛乳の全成分を含み、ある種類のコナミルクは脂肪を全然なくしたもの、又或種のものは蛋白質を多く加へたといふやうにいろ〳〵その目的によつて調製せねばなりません、ですから始めて新しい種類のコナミルクを用ひる時は面倒でも小兒科專門の人によく相談してから使用すべきものと思ひます、でないとわざ〳〵脂肪を少くしたコナミルクを用ひてゐながら、それを知らずに『自分の子供は高いコナミルクを用ひてゐるがちつとも太らない』なんていふことになつてしまひます

我が家の仲好（6）

三中井 中江修吾氏

三中井の奥まつた店長室の戸を叩くと中江修吾氏

これは〳〵、私などそんなものではありませんよ、以前平壤に居ました時シェパードの牝を部屋の中で飼つてゐましたが蚤がついて困りましたよ、當地に來ましてからは初めは泥棒よけのつもりでシェパードの牡を三匹飼つてゐますが、今は一匹になつてこれは物凄く力の強いやつで軍用犬にするつもりで、もう三年程も訓練して今では傳令、捜索、ジャンプなどもおぼえてもう何處に出大しても威張れるものになりましたよこの前も何か軍から褒美をもらつて來ようたが、アッハ……』相當御自慢の犬らしく眼を細くして話しを續ける『以前うずらを飼つてゐたことがありますがどうも小鳥は私の性には合はないらしいですよ、矢張り軍用犬でものんびりと飼つてゐるんですかねワッハハ……』（寫眞は自宅で）

縁先きにバルコンに
夏宵の氣分を樂しくする籐家具

日一日と夏も愈よ本格的になつてゆく樣で御座います、からなつて參りますと暑い日盛りに引かへての縁先きに、バルコンに涼風に頬をまかせる一時の氣分はまたことなく樂しいもので御座いますが、この氣分を一層快よいものに致しますには矢張り何と申しましても籐の利いた籐の椅子や卓子が望ましい樣です

……◎……◎……

一口に籐と申しましても籐節で仲々種類が豐富で、恰好にしましても相當に洗練されたものが見受けられます、今年は物價高で籐家具もかなり高くつて居りますが、それでも籐椅子一脚四圓二十錢位、寢椅子で九圓位からある樣です

……◎……◎……

次に三點セット（椅子二脚、卓子一脚）になつたものを少し御紹介致しますと、比較的安い處で十九圓、二十五圓位、文化型のもので二十八圓五十錢、三十八圓位、それから太民籐の高級品で百三十九圓五十錢、四十五圓、五十圓と云つた處です（京城丁子屋調べ……五點）

主婦の手帖

玄人はだし……海老の佃煮

海老は一寸から三寸ぐらゐの大きさのを選びよく洗つて水氣を切つておきます、次に醤油と砂糖、味淋を煮立たせ、海老を入れてはじめは強火で、あとは弱火にして一時間ほど煮込み、笊にあげ、下に鍋をおいて殘りの煮汁をすつかり切りますと艶のよい佃煮が出來上ります

材料、海老三合、醤油二合、砂糖三十匁、味淋少々

當代一流 將棋戰譜

【第一局】（圖面は三三角迄）

先手 四段 小堀精一
平手 四段 荒巻三之一

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	角	歩	歩	三
						歩			四
							歩		五
									六
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	七
	角						飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

（上方）持駒 △荒巻氏 ナシ
（下方）持駒 ▲小堀氏 ナシ

▲二六歩 5
△三四歩 10
▲二五歩
△三三角 2
▲七六歩 1
△四二銀 2
▲四八銀 12
△五四歩 1
▲五六歩
△六二銀 3

（持時間各七時間）
消費時間（▲小堀氏十八分 △荒巻氏十八分）

觀戰記

六段 飯塚勘一郎

定跡派と實戰派 得意を活かす双方の策戰

棋士の特長を云ひ現はすのに、よく棋風と云ふ言葉を用ひるが其の攻撃的と否とを問はず、定跡派と實戰派の二つに別けられると思ふ。定跡派とは所謂網理を尊重して一定の形の上に研究の基礎を置くものであり、實戰派とは餘り形に拘泥せず、現實に即して行く指し方を云ふのである。俗に力將棋と云はれる類だ

本譜の小堀氏は定跡派の棋士であり、荒巻氏は實戰派に屬してゐる

兩氏の過去の戰績は、どう云ふものか小堀氏が不振である「荒巻さんは苦手です」と小堀氏自身が云ふ如く、或はさうかも知らないどうかしたはずみに絶對優勢の棋を敗れると、氣持ちの上から次の對局が指しづらい、此の氣持ちが重なると遂に苦手となるのであるが、併しもと〳〵技倆に差は無い筈だ。苦手と云つても氣持ちの上での事であるから、小堀氏たるもの、奮戰一番、速かに此の氣持ちを打破してもらひたい。

閑話休題。平手戰は何でも居飛車。是が小堀氏の信條らしい。其處で二六歩と素直に居飛車を表明する。此の二六歩は、後手の策戰を早く に決定させる得がある、との見解の基に、最近では殆んど定跡化してゐる、其の具體的手順は、以下の荒巻氏の指手を借りて說明しやう

荒巻氏の三四歩から、三三角が明瞭に後手の策戰を示してゐる、即ち荒巻氏には、全然相懸り戰の意志は無いのである、若し荒巻氏が相懸り戰を望んでゐるなら、二六歩に、八四歩、二五歩、八五歩と先手と同樣に指したと思ふ、寧ろ實氏の方が相懸り戰を誘導するには紛れが無い

兎に角、荒巻氏の三三角で最早相懸り戰にはならないのである

小堀氏の七六歩、荒巻氏の四二銀、何れも手順と云ふ處、以下双方五筋を突き合ひ、後手が飛の態度を不明にした儘、六二銀と先着したのは、中央を重く見た指し方で、是が三三角と上つた荒巻氏の策戰と思はれる。自身の棋風を尊重したなか〳〵面白い趣向である

紙上病院

ぜんそく

問 五十歳の初老の男子であります喘息で困つて居ります別にハッサはありませんが痰を一晝夜に五〇〇グラム位排泄するので閉口します從つて體力の消耗する事は大變と思ひます之が養生法及痰の減少する方法等御教示下さい（困男）

本田博士

【答】 喘息の養生法としては先づ日常の生活に注意し風雨寒冷なる空氣等に對して油斷せず且つ濕潤ならざる空氣殊に刺戟性瓦斯等を避け鼻疾患、氣管支炎、生殖器疾患等あれば之れが治療に努めねばならぬのであります、又精神興奮を避け塵埃の場所等に出入せないのが良くそして寢室等は廣く換氣宜しくし都會生活者は其の黄塵より遠ざかり氣候温和なる僻地に轉地するのが良いのであります。尤も小兒は海邊大人は山地を良しとするものが多いのであります。食事は過食及偏食を戒め榮養を攝り常に便通の整調に注意することが必要であります。次の御尋ねの體力の消耗を防ぐ方法としても以上の如き攝生を嚴守した上に成るべく營養物等を攝るのが必要であります

◇この金髮美人をごらん下さい◇ カリフォルニアのロングビーチ市ではさきにど市百年記念祭を催しましたが記念催し物のひとつとして市民の白熱的喝采を浴びたのは「金髮美人競技」でした、たゞ金髮であればよいといふのではなく審査は至つて嚴格、あらゆるむつかしい條件に見事適つて選ばれた金髮美人は……一等のリ・アン・ネルソン孃（上）三等賞のフローレンス・ウッドワード孃（左）二等に選ばれたイースター・アンネ・ウオーカー孃（右）の三麗人

南總督の溫情
忠北の道民を泣かす
金知事すつかり感激

【清州】南總督は去る八日から三日間［illegible］

朝鮮について强い關心を持たれ槐山の教育大會にも臨席されて第二國民に對する皇國臣民としての三大目標につき力强い訓示をされた槐山視察についても道民の問題のみでなく勞働者を厚遇せよ、親切に扱へ、と勞資協調を力説された、三日間、堤川、丹陽、清州の三ケ郡を除く七ケ郡に亘り巡視されたが山間僻地に至る迄心から熱心に御覽になり非常に元氣で私の方が弱つた位である、總督さんは農村も漸次立ち直るやうになつたとおつしやつたが人夫でも愛を以つて使へと言はれたように本當に民衆を愛する點があり〳〵と見えた

嶮路も何んのその！
あつさり譯なく突破
京城、春川、洪川間のテスト强行
木炭自動車に凱歌高し

［illegible］

しかも前夜來の雨でそれに濡れた坂路を突破したので頂上でヤレ安心といつた感で今度は逆に下り

◇

更にあと二つの大きな峠も大した故障もなく、途中で炭の補充もして二時間世餘分で鮮やかな洪川入り先づ爲々旋の好成績を得た、得意の人熊谷技師に以下は感想をきく、もう之で成上大丈夫です、もし坂脱が上れなければ其處だけ挿發に切り替へればよいのですが、この試驗ではその必要もなかつた、更に［illegible］たら委細報告具道を府商工課も協議の上實行運動に努めたい、平坦路線のバス及びトラック等には是非取付けて宣傳乃至は實用化の促進に資して逐次國策の全面的普及につとめる事にしたいものです（春川支局水口記）

忠北炭酸水
皇軍慰問に
更に三萬本

【清州】忠北道軍事援護聯盟では昨年支那事變勃發後間もなく北支皇軍慰問に忠北の特産物、清州郡北一面梛井里産天然炭酸水を送つたが今回更に三萬本を中、南支派遣皇軍慰問品として輸送する計畫で目下梱包を取集中輸送期は本月末頃となる模樣である

鎭川の麥作
適期刈取督勵

【永同】鎭川郡内の麥作は播種當時降雨が適かつたゝめ生育悪く不作を豫想されてゐたが五月に入つての適雨で俄に生育し現在では平年作以上の收穫が豫想され、當局は適期刈取を督勵中である

賞與を獻金

【仁川】［illegible］さきに［illegible］人を逮捕して仁川署長から賞與を［illegible］その賞與を私すべきにあらずとし［illegible］國防獻金

朝鮮忠清北道 務部長吉岡三浦氏を團長として道技手及米穀商など一行十四名は去る六月二日來名し午後一時より名古屋觀光ホテルに於て當地有力なる米穀商三十五名を招待して忠北道特有の酒米向として聲價高き錦米の宣傳及び取引上種々懇談會を盛大に開催した、忠北道は今後の目標として錦を五箇程度に止めて優良品種である雄町の増産に一層努力する方針である、從來錦米には特別標記なく大粒として取扱はれてゐた爲め稍責任の輕い點から面白からぬ事情があるため今回内地市場の聲を十分聞いた上近く錦の特別標記を設け一層錦の特性を考慮して酒米として一段の飛躍向上に專念する意氣込みで目下官民一致協力してゐる

忠北產米は
酒米で好評
内地宣傳隊に對し
特別標記の申出で

【清州】既報、酒造米として内地各都市釀造業者から非常な好評を博してゐる忠北產米、錦の内地宣傳行脚は吉岡内務部長を隊長とする一行十四名は大阪、京都、名古屋各都市で有力な米穀商、釀造業者等を招待して懇談會を開催するなど宣傳これ努め多大の效果をおさめて一行中の一部は既に歸鄕したが從來、忠北米（錦種）も丸仁大粒米として内地商人に取引されてゐたが今後「錦」の特別標記を附すれば値も高く取引されるといふ注文もあつたとのことで名古屋米穀日報紙上には酒造の忠北錦米として大略左の如き讃辭を掲載して

忠北畜產技師增員

【清州】忠北道では畜產が農家の經濟更生上重要なる役割を演じてゐるのに鑑み增產に拍車をかけると共にその指導網を强化すべく十二年度の計畫として畜產擔當の產業技師を增員することになり適任者人選中であつたが、今般道畜產係主任技手木村茂氏を拔擢任命した同氏は宮城縣の產で大正六年、宮城縣立農學校獸醫科を卒業後大正九月忠南畜產技手を振り出しに同十年赤業技手、同十一年道技手に任ぜられて後公州郡に勤務となり昭和二年京畿道へ出向、同十年五月忠北道技手に轉任以來、畜產の改良增殖、緬羊增殖等に盡瘁した敏腕の人である

葉煙草に赤星病の發生

【永同】報恩地方の葉煙草苗床に最近赤星病が發生し耕作者達は非常に憂慮してゐるが、組合ではこれが對策としてボルドウ液硫酸銅液一千五百ポンドを購入し無料配付した

吉林の視察團
開城發海州へ

【開城】滿洲國協和會吉林省本部主催の吉林省視察團專務官李雅輝氏團長以下五十四名の農村視察團一行は十二日午後零時廿分着列車で京城から來城米府尹、小野内務

天然椎茸そこ除け
香味でもご座れ質でも來れ
各地市場の人氣もの江原道人工茸
いよ〳〵本腰で增產計畫

【春川】江原道の自慢の一つ人工椎茸はその質その香味ともに満點で本物そこ除けの名聲を博し早くも各地市場に登場し需要著しく增加したので道當局では愈よ本格的獎勵增產を圖ることになり從來の道有林に於ける試驗的栽培を廣く山村適地に普及せしめ一は資源增强の趣旨に副ひ、他方山村經濟の副利增進に寄與すべく即ち昨年の十二萬本に更に今年は三萬本の椎木を增殖し、麟蹄、平昌、江陵、襄陽伊川、旌善、華川郡の外第二期五ケ年計畫として更に揚口、淮陽、通川、高城、三陟、蔚珍、金化、楊城、洪川、原州、平康の各郡更生部落に一戶當五十本宛の椎木を配給獎勵し三年後には原產本場を凌駕するやうとの意氣込みであるが山村に於ける唯一の現金收入の源となるだけに、大きな期待をかけられてゐる

南京城飲食店組合設立

【永登浦】江南の繁榮港、永登浦飲食店組合百二十名の業者は時局柄經營部統制を圖ると共に組合の强化を期し組合を打つて一丸とした南京城飲食店組合を組織し十日午後一時から武德館で新海署長中島保安主任その他關係方面を招き創立總會を開催し規約を制定、役員を選擧して午後四時閉會したが役員は左の通り

顧問新海署長、安淳益▲會長鄭壽千▲副會長金鷹先▲評議員太田寛、咸東賛、金龍伊、金金成、金容成、金龍先、桐聖天、朴東叡、金仁成、李宗郁

僕にはまだ仕事がある
產業部長候補の噂を
永井仁川府尹一笑

【仁川】就後の產業振興をはかるため新設された產業部は愈り產業山の奇蹟をもつて出發するがこの產業部長の要職に永井仁川府尹が候補に上げられたとの噂に十一日府尹室を訪れると一笑に附して

昨夜の君の新聞に僕が產業部長に就任すると書いてあつたが一體何處から出たのか僕は一向知らんよ、年限から言へばもう動いても良い時機かも知らんが未だ仕事があるよ

と寂しそうに語つた

忠北の巡査合格者

【清州】去る六、七兩日間、忠北道警察部で施行した道巡査試驗合格者は左の三十四名

金鋼基、高光鎬、李秉乾、吳敬均、崔鶴振、鄭東燮、許萬、朴永昌、智丁煥、李明熙、金茂坤、南廷道、徐相奇、鄭鎭錫、金南熙、吳鍾均、崔順貿、權享奎、朴三成、李東順、金東夏、崔羽根、張然範、安昌鎬、張鍾圭、任丁宰、李載淳、鄭漢虹、金源熙、具德萬、金慈淳、徐炳賢、丁壽觀、申寬雨

食堂員劍道試合

【春川】江原道廳食堂員は十一日午後二時から演武場で紅白對抗劍道試合を行ひ鹽田内務部長以下官公署長は大に滋苦鍛錬を實踐した

千二百點を突破
春川邑マーク應募續く
審查の陣容も整ふ

【春川】豫て春川邑の後援に依り賀集中の本社春川支局主催春川邑マークは既報の通り京城をはじめ府内は勿論内地各府縣、遠く樺太、北海道方面から應募あり、正に全日本的の質數力の偉大さに邑民は驚歎してゐる、なほ引續き多數投稿あり既に一千二百點を突破し締切までには餘日があるので、なに相當の投稿を期待される、而して審查は邑當局と協議の結果、審查委員長に鹽田内務部長を煩はし次の如く各方面にこれ〳〵審查委員を囑囑し締切りと共に嚴選することになつた

▲審查委員長鹽田道内務部長▲委員川京日主幹、池田祥夫、尾崎地方課長、秋山學務課長、井上郡守、宇田署長、道會議員、邑會議員、久武川崎正副會議所會長、各學校長鳥谷中學教諭村上九八郎氏外民間有志

滿月校生の獻金

【開城】滿月公立尋常小學校では去る六日の愛國日に全學全生徒が二十分盛況裡に閉會した

開城の童話と映畫會

【開城】長嶺本部科學研究所主催本社開城支局後援の童話と映畫會は十一日午後二時から滿月公立小學校講堂で府内各小學校五、六年生徒千六百名集まつて開催林支局長の挨拶について京城師範附屬小學校の大石運平先生の飛行機に關する童話があり休憩の後支那事變のオールトーキー京日ニュースを公開して同五時に大毎ニュース並

七百箇の慰問袋
開城滿月校生徒から送る

【開城】府内滿月小學校では事變發生以來第一線で奮戰敢鬪する皇軍將兵にすでに二回に亘つて慰問袋と慰問文を發送したが去る六日の愛國日には三度目の慰問袋を募集することになり八日までの三日間に基金を持ち寄ることになつたところ貯金箱を持つて來る生徒、小使錢を節約した金など、眞心ぐましい赤誠こめたものばかりで八百四十圓に達したので學校では學藝室にドロップス、チューインガム、乾麵麭、氷砂糖、洋傘、手巾、カチドキ、ミドリ、ピジヨン、梨河、鉛、糸、ナイフ、カンキリ等の戰地の必需品を購入し慰問袋一個に一圓乃至一圓二十錢の標準で職員と母姉會の幹部が汗を流して慰問袋作成に協力し下帶は五、六年の女生徒が引受けて作成に懸命となりやつと十一日までに七百袋をつくり上げ袋每に生徒の慰問文並に慰問圖を同封して十四日愛國部に寄託することになつた

江原道の新資源に
松脂堂々登場
輸入防遏陣の一役を買ひ
すでに增產の工作

【春川】資源の爆節資驗所に即應して江原道では更に製紙工業、各種染料さては石鹼、印刷、醫藥、化學工業、又は軍需用に利用される松脂の增產を圖り、十二年度入百萬圓から輸入した松脂の輸入防遏に一役買ふることになりこの從來赤松產林地帶の平康、通川、麗蹟、江陵、平昌、旌善、寧越、原州、橫城等東海岸乃至南部各郡で松脂講習會を開きその製造、加工上の智識と技能を授けてゐるが、本道における原料赤松は七寸以上の取木四百萬本あり今後これから採取する製品は道林業協會で販賣を斡旋するはずである

一死報國誓つて
水原の志願兵晴れの出發

【水原】郡の志願兵入所者は左の三君に決定し十二日午後六時多數官民に見送られて水原を出發した

水原邑新豐町 祖順而張應二（二）八灘面佳方面 李海桂（六）男李邦根（二）楊甘面 南陽里 李俊重（二）男 李錫佳（二）

江原の志願兵出發

【春川】晴れの第一回陸軍志願兵訓練所入所生の春川一名、華川二名楊口一名の四名は十二日午前九時野務部長太田警部補に引率されて出發したがこれよりさき邑、郡軍國防婦會では午前七時半から春川神社で武運長久祈願祭を執行し入時半金知事以下官民各團體學校生徒見送約五千名集まつてその前途

華川の勇士出發

【春川】晴れの志願兵に合格した春東面東村里金順方池（二）下南面佛陰里李春甫（二）の兩君は千餘の多數官民の見送りをうけて十一日午前十一時一路春川へ向け出發したを祝福した

仁川の勇士も晴の首途

【仁川】晴れの志願兵訓練所第一期生として入所する京畿北道招聘の仁川府柳町四〇金鍾五君（二）花房町仁川府大和町相根生君（二）の兩名は十三日午前七時十六分上仁川驛發列車で一死報國の決意を固

課長外多數官民の出迎へを受けて開城驛前松屋旅館で晝食をなし一時十分頃自動車に分乘して專賣局出張所人參館、南大門、博物館、善竹橋滿月臺町移民部落等の名勝古蹟を視察中の疲れを白川溫泉に向つたが十二日晩は白川ホテルで癒やし翌朝白川發九時二十分の列車で海州に向つた

軍務及見學の後午後四時三分發列車で白川溫泉に向つたが十二日晩は白川ホテルで癒やし翌朝白川發九時二十分の列車で海州に向つた

字に輝やかしく、用役官民多數が頭を埋め特に永井府尹に熱誠に滿ちて勇君を激勵した（寫眞はその出發）

畜產江原の恩人
大津技師種羊場榮轉

【春川】江原道畜產技師大津隆紹氏は九日附で愈よ國立明川（咸北）種羊場長に榮轉した、大津さんは昭和七年全南道から來任し翌々九年技師に昇進し畜產江原を目指して不斷の努力を排ひ在職中僅かに二日間しか休んだ事のない精勤家で在任中種牛十入頭の獎勵貸牛の貸付、種牡牛の保護管理優良種牝牛の保留、畜牛多産品評會等の諸施設で實績を擧げた、畜產江原の大きな開拓者である、以下その離任感

突然の事で面喰つてゐますけど蘭谷まで出張する處でした本道に滿七ケ年八ケ月お世話になつたが當初は道部合せた畜產技術員が僅か廿七人でしたのが今日では五倍の百卅人の大世帯になりまだ手不足を感じてゐるまでになつたので感慨深いものがあります、でも大體基礎だけは出來上つた譯ですし、もうあとは伸びる一方で愈よ、これからといふところで牧場入りとなり、引續き草に土に親しむ事になりました、明川種羊場は咸南北をはじめ江原、其他八ケ道を指導區域とするからやはり江原道との關係は切れないので大いにやつて來ます

永同からも入所

【永同】郡内出身（永同面）吳丁植（黄澗面）鄭致丸（深川面）の三君は今春最初の皇軍として晴れの志願兵として入所することに決定し十二日午後一時永同神社で奉告式を行ひ地元官民、各團體員多數の見送りを受け同一時二十分永同を出發した

永同の農民デー

【永同】郡農會では十四日の農民デー當日は午前九時半から秋期勤農里一區（陽校前）に地元官民多數參加の下に田植を行ふが今年は特に勤勞精神の昂揚に婦人達も多數參加を希望してゐる

螟虫驅除

【永同】槐山署管内では二の秋管内落米兒童並に學校の螟虫驅除に海入草五百六十七ポンドを配付使用せしめた

赤誠の生業報國
東江簡易校に獻納畓

【長湍】戰時體制下のシムボルと謂ふべき銃後美談……開豐郡東江簡易學校李齊成訓導は生徒に時局の重要性を認識せしむとともに兒童の實踐的指導啓蒙に努めるため獻納畓一千八百餘坪の設置を發議しこれによつて得た收穫全部を國防獻金にすべく申合せ生業報國の實を結ばせることになり、去る十日全校兒童總動員で甲斐々々しく秩秩を行つたがこれこそ眞に汗と脂の結晶ともいふべき生業報國の標本であらう（寫眞は獻納畓の田植付）

江原辭令（九日付）

朝鮮產業技師（江原）　大津隆紹

願に依り本職を免ず　大津隆紹

任朝鮮總督府種羊場技師（七級）明川種羊場長を命ず

道技手（忠南）　宮岡鋼松

朝鮮畜產技師に任ず

江原道產業技師に補す

人の動き

▲土橋永同第一小學校長　學事視察のため十一日内地へ出張二十五日歸任の豫定
▲鄭齊永永同第二小校訓導　同上
▲梁世鉉龍化校訓導　同上
▲金爾漢梅谷校訓導　同上
▲朴世種上村校訓導　同上
▲黄珏禎勿閑校訓導　同上
▲李圭錫永同郡屬　同上
▲大島永同警察署長　署長會議出席のため十五日上道二十日歸任
▲小宮沃川警察署長　同上
▲坂東報恩警察署長　同上

◇シネマと演劇

瓢館

【仁川】十三日から三日間（晝夜二回）▲新興キネマ大泉特作原作川口松太郎、監督曾根千晴、時局映畫「愛國行進曲」河津清三郎、高野由美、江川たけみ主演▲コロムビア專屬歌手霧島昇、松原操伊藤久男特別出演▲新興京都正作監督木藤茂作品戰慄怪奇篇「怪談佐賀屋敷」鈴木澄子、森静子、霧井八重子、杉狂児主演▲京日國際ニュース

朝鮮郵船出帆

◎西鮮航路（△印ハ貨物船）

○濟州島直航 月三回
釜山丸 仁川發每月五日、十五日、廿五日 西島發每月九日、十九日、廿九日
○大連行
錦江丸 仁川發?日 大連?日
○上海行
仁川發?日、群山?日、木浦?日 大連?日
○大連當路行
平安丸 仁川?日 鎭南浦?日 釜山?日
○合寧丸 仁川 日 鎭南浦 日
旅客並貨物運賃（食事付）仁川—大連間七圓、仁川—芝罘間拾貳圓、仁川—上海間拾八圓其他（並等）人、積貨、航路案內等詳細は當社へ
○東京行
名古屋—神戶—大阪寄港
興東丸 新義州十日鎭南浦 日仁川十?日
興西丸
新義州三日鎭南浦 日仁川 日
○大阪行
○北部線 仁川ヨリ阪神直航
安州丸
新義州 日鎭南浦 日仁川十?日
定州丸
○南部線 博多—神戶寄港
新義州三日鎭南浦 日仁川 日
蔡川丸 仁川 日 群山 日 木浦 日
興江丸 仁川 日 群山十?日 木浦十?日
○鹿兒島行 釜山—博多—長崎—三角寄港
錦江丸 仁川 日 群山 日 木浦 日
○博多直航船 長崎—三角寄港
錦江丸 大連 日 仁川 日

◎北鮮航路

○東京行 釜山—門司—名古屋—淸水—横濱寄港
△江原丸 雄基 日淸津 日元山十六日
○急行船（元山ヨリ名古屋直航）淸水—横濱寄港
漢城丸 雄基 日 淸津 日 元山 日
金泉丸 雄基三十日 淸津三日 元山 日
○大阪行 釜山—博多—門司—神戶寄港
京畿丸 城津 日 元山 日
淸津丸 城津、日 元山 日 浦項 日
興江丸 城津七日 元山三十日 浦項二十日
新京丸 雄基 日 淸津 日 元山 日
盛京丸 雄基 日 淸津 日 元山 日
○新潟行
金剛山丸 雄基 日 淸津 日 元山 日
○敦賀行
慶安丸 雄基十四日 城津十六日 淸津十五日 元山十七日
長安丸 雄基元日 城津七月一日 淸津二十日 元山二十日
○浦鹽行
盛京丸 元山 日 淸津 雄基 日
日本郵船定期出帆
○倫敦行
△但馬丸 釜山發六月 日
寄港地 大連、セブ、マカッサ、新嘉坡、スエズ、坡西土、ヘーブル、倫敦、ロッテルダム、漢堡
歐州行 伏見丸 横濱六月十九日 神戶六月二十三日 門司六月二十五日
桑港行 太洋丸 横濱 神戶 六月 日
沙市行 日枝丸 横濱 神戶 六月 日
桑港行 熱田丸 横濱 神戶 長崎 六月二十日
日本郵船乘船御申込は弊社に御取次致します
京城府南大門通リ五ノ一
朝鮮郵船株式會社
代表電話本局（2）四一九五番
釜山支店 大倉町
代表電話（長）四〇一三番
元山支店 海岸通
代表電話（長）一三四番
仁川出張所 港町
電話（長）三五一番
北鮮出張員 淸津府北星町
電話（長）二八八七番
京城代理店朝鮮運送京城支店
電話本局（2）五一一一番
鎭南浦代理店 朝鮮商工會社
仁川代理店 朝鮮運送支店
群山代理店 朝鮮運送支店
木浦代理店 朝鮮運送支店
釜山代理店 釜山海運會社
元山代理店 大池回漕店
城津代理店 朝鮮運送支店
淸津代理店 朝鮮運送支店
雄基代理店 國際運輸支店
羅津代理店

內鮮運輸出帆

添 丸
第一〇丸 命 丸
第一鷹取 丸
各船共場合ニ依リ關門瀨戶內海寄港仕ル可候
仁川府港町四丁目十番地
大和組回漕部
電話一〇〇番 三〇〇番 五〇番 七〇番

品質本位

花王石鹸（カオーセッケン）

永年の御用命を感謝し奉る

內務省殿
陸軍省殿
海軍省殿
文部省殿
商工省殿
遞信省殿
鐵道省殿
農林省殿
拓務省殿
厚生省殿
東京帝國大學醫學部殿
京都帝國大學醫學部殿
東北帝國大學醫學部殿
九州帝國大學醫學部殿
北海道帝國大學醫學部殿
大阪帝國大學醫學部殿
京城帝國大學醫學部殿
新潟醫科大學殿
岡山醫科大學殿
千葉醫科大學殿
金澤醫科大學殿
長崎醫科大學殿
熊本醫科大學殿
名古屋醫科大學殿
滿洲醫科大學殿
慶應義塾大學醫學部殿
東京慈惠會醫科大學殿
日本醫科大學殿
東京女子醫學專門學校殿
近衛師團管下各聯隊殿
第一師團管下各聯隊殿
第二師團管下各聯隊殿
第三師團管下各聯隊殿
第四師團管下各聯隊殿
第五師團管下各聯隊殿
第六師團管下各聯隊殿
第七師團管下各聯隊殿
第八師團管下各聯隊殿
第九師團管下各聯隊殿
第十師團管下各聯隊殿
第十一師團管下各聯隊殿
第十二師團管下各聯隊殿
第十四師團管下各聯隊殿
第十六師團管下各聯隊殿
第十九師團管下各聯隊殿
第二十師團管下各聯隊殿
關東軍各隊殿
臺灣軍各聯隊殿
支那駐屯軍各隊殿
各陸軍病院殿

陸軍各飛行隊殿
陸軍東京經理部殿
陸軍各學校殿
陸軍造兵廠各工廠殿
陸軍航空本支廠殿
陸軍兵器本支廠殿
陸軍技術本部殿
陸軍科學研究所殿
陸軍軍馬補充部各支部殿
千住製絨所殿
陸軍糧秣本支廠殿
陸軍被服本支廠殿
陸軍衛生材料廠殿
陸軍各偕行社殿
各鎭守府殿
舞鶴要港部殿
大湊要港部殿
馬公要港部殿
鎭海要港部殿
旅順要港部殿
第一艦隊殿
第二艦隊殿
第三艦隊殿
練習艦隊殿
各警備艦隊殿
横須賀海兵團殿
呉海兵團殿
佐世保海兵團殿
上海海軍特別陸戰隊殿
各海軍病院殿
各要港部病院殿
海軍各學校殿
海軍各航空隊殿
海軍各工廠殿
海軍技術研究所殿
海軍燃料廠各部購買殿
海軍各水交社殿
海軍各下士官兵集會所殿
海軍各共濟組合殿
帝國在鄕軍人會本部殿
東京鐵道局殿
名古屋鐵道局殿
大阪鐵道局殿
門司鐵道局殿
仙臺鐵道局殿
札幌鐵道局殿
廣島鐵道局殿
新潟鐵道局殿
朝鮮總督府鐵道局殿

南滿洲鐵道株式會社殿
鐵道省共濟組合各購買部殿
臺灣總督府鐵道局消費組合殿
關東廳職員各購買殿
滿鐵社員消費組合殿
傳染病研究所殿
東京工業試驗所殿
東京市衛生試驗所殿
理化學研究所殿
朝鮮總督府各道立醫院殿
臺灣總督府各醫院殿
關東廳各醫院殿
樺太廳各醫院殿
北海道廳各醫院殿
各鐵道病院殿
各府縣立病院殿
全國各地公市立病院殿
日本赤十字社各病院殿
財團法人濟生會各病院殿
支那同仁會各醫院殿
東京横濱同愛記念病院殿
財團法人泉橋慈善病院殿
聖路加國際病院殿
全國各産院乳兒院殿
各地方專賣局殿
日本製鐵株式會社各購買殿
日本製鋼所殿
三井鑛山株式會社各購買殿
三菱鑛業株式會社各購買殿
住友連系會社各購買殿
日本鑛業株式會社各購買殿
古河鑛業株式會社各購買殿
北海道炭礦汽船株式會社各購買殿
明治鑛業株式會社各購買殿
淺野セメント株式會社各購買殿
日本石油株式會社各購買殿
王子製紙株式會社各購買殿
東洋紡績株式會社各購買殿
大日本紡績株式會社各購買殿
日淸紡績株式會社各購買殿
富士瓦斯紡績株式會社各購買殿
全國各紡績工場殿
日本海員掖濟會殿
全國各造船所殿
全國各消費組合殿
全國各學校購買部殿
滿鐵社員會福祉生計所殿
滿洲國官吏消費組合殿
（御芳名次第不同）

純粹度九九・四％　東京・花王石鹸株式會社長瀨商會・大阪　正價一個十錢

見果てぬ青春【144】

川口松太郎作　志村立美繪

（無斷上演映畫化禁）

その父（三）

『まだ早いよ』

母は眞向から云つた。

『まだ二十四ぢやないか。三十までは獨身でゐた方が好い。二十四や五で相手を見極める力は出て來やしない。まだ〳〵結婚は早い』

『今、直ぐにと云ふのではありません、歸りの汽車の中でそんな事

思ひの外に母は強硬だつた。飛んだところで、うかつに話し出したのを後悔したが、口を切つたら、結末を聽かねば出來なかつた。云ふところまでは云はねばならなかつた。

『壽美次さんではいけませんか』

『いけません』

『どう云ふ點がいけないんです』

『さうかしら……』

『人の妻となる女にはどう云ふ條件が必要か、考へてごらん。壽美次さんのやうに華やかな生活をして、世間からチヤホヤされて、あんなに立派な生活を營んで、……あれはあゝ云ふお方です。あれだけで立派な人と思ひますし、家庭へ入つて、人の妻になるべきお方ぢやありません。壽美次さんの爲めにもいけないし、殊にあなたの妻にならうなぞとは飛んでもない事だ。二人とも考へ違ひです。どんな約束をしたか知れないが、私は反對しませう。絶對に反對します』

お時にしては、筋の通つた立派な理由であつた。

『どう云ふ點にも、斷う云ふ點にも、全然、問題になりやアしません。あゝ云ふ人を相手に選ばうと思ふあなたの考へ方が、初めからいけません』

『（一）…………』

を考へたものだから、前以つてお母さんのお腹の中を聞いて置きたかつたんだよ』

『……』

ふつと、お時に疑惑があつた。

番茶で箸をすゝぎながら、

『まさか、お前、壽美次さんと何か約束をしたんぢやあるまいね』

『……』

『そんな事ぢやあるまいね』

『さうだつたらいけませんか』

疑惑があつた。ぎくりつとしてお時は坐り直した。只事でない氣配が面に浮んだ

『壽美次さんと、何か約束でもなすつたのかい』

『……』

『はつきり聞かせておくれな、どんな約束をしたのか』

『ヅツと前からしてあるんです』

『……』

『お互ひに若い年で、また急ぐには及ばないと思ふから、誰にも話してありませんが、兩方の氣持は前からきまつてゐるんです』

『私に相談もしないで、そんな事をきめると云ふ法はないぢやありませんか。さう云ふ大切な事を、母に打ちあけもせず、當人同志できめてしまふなんて……そりやアいけません、そんな事はいけません』

『これから相談をしようと思つてゐました』

『きめてしまつてから相談をしてどうするんです、お座なりに、形式だけの相談なぞ、は御免蒙ります』

ラヂオ

十四日（火）

第一放送

朝の部

午前六・〇〇（東）ラヂオ體操
六・二五　ニュース
六・三〇（東）基礎英語講座
七・〇〇（東）時報
七・〇一（東）朝の修養　東郷元帥の訓示（二）　小笠原長生
七・二〇（東）朝の音樂（レコード）
一〇・〇〇（東）衛生メモ　日用品値段
一〇・二〇（東）家庭講座　榮養の常識（四）食物の消化と呼吸　醫學博士　藤本　薫
一一・〇〇（東）幼兒の時間　童謡唱歌　（1）兵隊サンアリガタウ（2）お馬のけいこ（3）フタアツ（4）チユンチユン・スズメ（5）お人形ノお醫者（6）馬勘左衛門（7）猫の目（8）踏切をぢさん（9）ポッチヤン・ボッチヤン（10）ほたるのかくれんぼ　唱歌　東京放送兒童　指導並伴奏　長妻完至

晝の部

正午（東）時報（東）歌謡曲　伴奏　東京放送管絃樂團　指揮　山田榮一
（一）…………上原　敏　（イ）南京だより（ロ）德利の別れ（ハ）男ひとたび
（二）…………榮千代　（イ）月の天龍（ロ）串本節（ハ）民謡の旅
（三）…………上原　敏　（イ）清水一角の唄（ロ）北京だより
午後〇・三〇　ニュース・鮮魚節値段
一・一五（城）趣味講演（朝鮮語釜山）名曲の由來　洪蘭坡
二・〇〇（東）小學生の時間　『尋五』朗讀とお話〃佛法僧と夏の鳥〃　お話　中西悟堂　鳴聲（錄音其の他）
二・四〇（東）ラヂオ體操
三・〇〇（東）母の時間　子供を十人育てた親の體驗　伊藤爲吉
四・〇〇　ニュース・職業紹介

夜の部

六・〇〇（東）世界偉人傳（テキスト二八ページ）『アブラハム・リンカーン』（一）　脚色並演出東京放送童話研究會
六・二〇（東）コドモの新聞
六・二五（東）講演　山縣公を憶ふ　陸軍中將　大島健一
六・五五（東）カレント・トピックス
七・〇〇　ニュース
七・三〇（城）講演　農民日に際して　朝鮮農會長　林　繁藏
七・四〇（天津より）講演　内地商工業者の北支進出に就て　東京商工會議所副會頭　中野金次郎
八・〇〇（東）連續新講談　北海探檢の三傑（一）松田傳十郎　伊藤痴遊
八・〇〇（東）ピアノ獨奏（第二放送・京城・平壌）　一、奏鳴曲　嬰い長調　作品二六　二、五つの舞曲歌　レオニード・クロイツアー
八・三〇（東）長唄〃安宅松〃　唄　芳村伊四郎　同　芳村金五郎　同　杵屋重三郎　三味線　杵屋榮藏　同　芳村榮四郎　上調子　杵屋榮次郎　笛　堅田喜三郎　小鼓　堅田喜三久　同　望月太一郎　大鼓　望月太意次郎
八・五二（東）尺八〃夕暮れの曲〃　山口四郎
九・〇八（東）ラヂオドラマ〃粉碾唄〃　配役　茂六爺さん　高木永二　孫　正男　飛田喜佐男　正男の母・お民　戸田　春子　阿部村長　北　龍二　アナウンサー　伊達　一郎　その他小學生大勢
九・三〇（東）時報・ニュース・ニュース解說・明日の番組・地方へのニュース・鉄道案內

第二放送

正午　レコード音樂
午後一・一五　趣味講演　洪蘭坡
六・三〇　お話と童謡劇　東門內幼稚園

あすのきゝもの

十五日　水

午前一〇・〇〇（城）朝鮮總督府陸軍兵志願者訓練所開所式實況（第二放送・京城・平壌）＝京城帝國大學構內同訓練所（城大講堂）より中繼＝
正午（東）時報につゞき（城）浪花節　有村治左衛門　京山　春風
午後四・三〇（城）野球試合實況（決勝戰ある場合）＝（京城・平壌第二放送）京城實業野球リーグ『遞信―鐵道』決勝戰＝京城球場より中繼＝（雨天順延）
六・〇〇（東）世界偉人傳（テキスト二八ページ）『アブラハム・リンカーン』（二）　脚色並演出東京放送童話研究會
六・二五（城）趣味講演　朝鮮の島（二）鬱陵島を語る　加藤灌覺
六・二五（東）講演（浦和）瓦斯自動車の話　三木吉平
七・三〇（城）ラヂオ常識（五）マイクからアンテナまで　朝鮮放送協會技術部長　篠原昌三
八・〇〇（東）連續新講談　伊藤痴遊
八・二〇（東）物語〃徐州戰線報告〃　西村樂天
八・五五（大）義太夫〃菅太平記〃白石噺〃―新吉原揚屋の段―　淨瑠璃　竹本小仙
七・〇〇　講演　野村
八・〇〇（東）ピアノ獨奏　工藤
八・三〇　農夫歌
九・〇〇　雅樂―李王職雅樂部より中繼
一〇・一〇　國語講座（六）李元燦

講演　山縣公を憶ふ

【午後六・二五】陸軍中將　大島健一

本日即ち六月十四日は故公爵山縣元帥の誕生日に當りますので同公の事蹟についてお話申し上げ、公の爲に、又維新以後は明治大正の御代を通し終身君國の大事に盡瘁せられました、其の功業の多端に公け安政、文久の頃より鳥政復古の聖業に對する記憶を新にしたいと考へます

大島中將は大隈、寺內各內閣の陸相、曾て特派大使山縣有朋公の隨員として露國皇帝の戴冠式に赴かれたことがあります

の事を存じます、私はこゝに山縣公の生立ち、維新の際における外船攻擊、幕府の長州征伐に對する長州側に立つた機能適切な指揮、光輝ある我が陸軍の創立、其他公の至誠奉國の盡力を述べ又公の日常生活の一端をお話申し上げたいと思ひます

農民日に際し

（後七、三〇）朝鮮農會長　林　繁藏

本日は畏くも　聖上陛下が昭和二年六月十四日赤坂離宮の特設田に御躬ら御田植を遊ばされた尊き記念日でありまして朝鮮では本會提唱の下に昭和二年から此の日を農民日と定め總督以下官民の御聖旨を奉體し、朝鮮總督以下官民擧つて田植を成す目出度い記念日であります

本年はその第十一回目に當り恰も現下非常時局に此の記念日を迎へ何にか意義深きものがあるのであります。私は此の機會に戰時における農業の重要性特に兵站基地として半島農業の重大なる役割と農民の覺悟につき所見を述べ農業報國の實を擧げんことを期するものであります

ラヂオドラマ　粉碾唄（後九・八）

高木永二・外

銃後の守りは先づ國債よりと大藏省理財局が支那事變國債郵便局賣出宣傳用に募集したラヂオドラマ脚本の內入選作の一篇を放送する事になつた

水車小屋の茂六爺さんは働き者で、しかも頑固である。今日も朝早くから孫の正男と表に出て、ラヂオ體操を始めた。霧晴れの朝で垂氷も下つてゐるが、水車は凍りもしないで、ゴトリゴトリと廻つてゐる。『精出せば凍る間もなし水車』と正男をさとす、やがて御飯も出來た。正男も學校へ行く時間である。

粉碾頃になつて爺さんは〃へ雪は降つても、粉さへ出せば、凍る間もなし水車〃と早速さつきの言葉を粉碾唄にして良い聲で唄ひながら働いてゐる。

其處へ安部村長が訪ねて來て、支那事變國債の賣出しの新民謡をラヂオで放送してもらひ度いと頼みに來る、へさあさあ買ひましよ、郵便局の、窓で賣出す、國債を　茂六爺さんは唄つてゐる中にすつかり感心して、自分も一枚買はうと決心する

『全くね、有難い事です、事變國債孫子のために、わしも一枚買つてやろ』

それを聞き咎めた安部村長に、それもちやんと唄になつてゐるぢやないか、といはれてこれも早速節がついて唄になる

さていよ〳〵放送局では、アナウンサーの紹介アナウンスよろしくあつて、茂六爺さんの美聲は電波に乘つて飛ぶ

へこれも銃後の護の一つ、事變國債買はしやんせ

へ事變國債手堅い貯金、國のためかや家のため

最後には爺さん自作の唄も出る

へ事變國債孫子のために、わしも一枚買つてやろ

本社主催　半島大棋戰

二段　松本　薫
二子　朴　勝彬

（1）

○一　は十七
●二　に十
○三　は十六
●四　た三
○五　れ五
●六　よ四
○七　ぬ三
●八　を三
○九　は六
●一〇　ほ六

二子局布石の常識　黒十の新手は場合に依る

講評　七段　瀬越憲作

碁の經路

◇茲に改めて述べるまでもなく碁は隅を基本として、邊に進展し進んで中央に發展するのが、碁の經路である。

因つて隅の占有と云ふ事が、重視される譯なのである。

◇黒二は敢て否定する譯の手ではないが、前述の意味に於て、左上隅の明き隅に先着するのが、最も普通であり、それが二子局の常識とされてゐる。

◇黒二で左上隅を打つとすれば何處が一番良いかと云ふ點に、何れに據つても大差はないが『た／四』の星打ち等、現今盛んに用ひられてゐるやうである。

◇黒二は次に白若し右下隅を手拔きすれば『に／十五』に高くカゝつて打たうと云ふ意圖である。

それを嫌つて白は三とシマつた。

そこで黒四と打ち、結局黒は左上隅に先着した譯ではあるが……

絶對のワリウチ

◇白七のワリウチは絶對とも云ひ得る處である。

白若しこの手を以て『れ／九』にヒラキ、黒に七のヒラキを許すと、黒は『に／四』の位を基點として、二、七と左右に兩翼を張りさうして六のコスミが悠然とし、理想的の布陣を構成される事になる。

◇黒八とツメて來た時、白が右方から九とカゝつたのは、方向を誤つた。

元來白七のワリウチは、黒若し『ち／三』と右からツメて來れば白『わ／三』にヒラくべく、譜の如く黒八と左からすれば、白『と／三』或は『へ／三』にヒラかうと云ふ手なのである。

その意味からしても、白九は當然『へ／三』と左方からカゝらねばならぬ處であり、さうして黒『に／六』にウケた時、白『れ／四』にヒライて打つ位のものである。

◇只單に以上の理由だけに因て白九を否定するものとすれば、甚だ根據が薄弱であるが、實は左の如き重大なる理由に依るのである

◇それは黒十で『は／五』にコスミツケられ、參考圖の如く打たれると、白は少なからず困却するからに外ならない。

參考圖　黒に一、三と打たれると、白は『ぬ／三』の一子から右方にヒラク餘地を失ふ事になるに反し、本譜黒二は圖の白二とノビた右方の白を挾擊して絶好の位置を占めて居る。

要するに黒一、三と打たれると白は左右の石を掴まれる事になりこの兩石を甘く捌く事は中々の難事である。

◇右の參考圖が白九を否定した根本理由であると同時に、黒十は『は／五』を可とする所以でもある。

觀戰記

黒二で『た／四』の星に據り、三子局に通ずる配合を布いた打碁は、橋本五段が初二段時分の對局譜に於て、これを局毎に見受けるが、近來新布石に靡靡されてか、黒二の手を『た／四』の星に打つ事が、流行つてゐるやうに思はれる。×

黒十とケイマにカゝる手は、昔は排斥された手であるが、新布石の勃興に伴つて、盛んに打出されるやうになり、周圍の關係次第でこの手の成立價値が認められるやうになつたのである。

が、しかし本局のやうな配石の場合には問題である。

元來十とカゝる手は、主に左方に自己の勢力――例へば『ぬ／四』に黒の着手が、先在してゐるやうな場合――が在るやうな時に用ひるのが、常套とされてゐる。

然るに本局に於ては、逆に七と白の着手が既在してゐる爲に、黒十と打つて此方面から左方に向つて厚味を作つた處で、白に『と／三』と二間にヒラかれては、何の役にも立たぬ事になる。

と云ふやうな意味から、黒『は／五』のコスミツケを推奬した譯なのである。

（參考圖）